令和４年度　赤磐市社会福祉協議会事業報告書

Ⅰ．地域福祉推進事業

１．支え合いの組織づくり

（１）地区社協設置促進事業

重点事業

①　地区説明会の開催

市補助事業（一部）

＜高月地区＞

月　日	会議名	内　　容	場　所	出席者
5 月 22 日（日）	両宮地域ぐるみ役員会①	地区社協概要説明	高月公民館	22 人
5 月 29 日（日）	両宮地域ぐるみ役員会②			19 人

＜高陽川東地区＞

月　日	会議名	内　　容	場　所	出席者
8 月 16 日（火）	高陽川東地域懇談会 （民生委員児童委員主催）	地域福祉活動の情報共有	中央公民館	21 人

＜高陽鳥中地区＞（高屋・上市・正崎）

月　日	会議名	内　　容	場　所	出席者
5 月 13 日（金）	区長説明会	地区割等説明	高屋集会所	3 人
6 月 11 日（土）	地区社協説明会	地区社協概要説明		9 人

＜西山地区＞　※支え合いの地域づくりワークショップとして開催

月　日	会議名	内　　容	場　所	出席者
12 月 18 日（日）	西山地区の福祉について話し合う会	ふれあい見守りネットワーク活動について、高齢者の生活課題について	西山公民館	26 人

＜桜が丘西地区＞

月　日	会議名	内　　容	場　所	出席者
1 月 21 日（土）	ふれあい見守りネットワーク活動情報交換会	各町内会活動状況報告 情報交換	あかいわ ほほえみプラザ	8 人

＜豊田・熊山地区＞　※支え合いの地域づくりワークショップとして開催

月　日	会議名	内　　容	場　所	出席者
12 月 21 日（水）	豊田・熊山地区支え合いの地域づくりワークショップ	地域の強みと福祉課題について、高齢者の生活課題について	くまやまふれあいセンター	19 人

（２）地区社協活動支援事業

①　地区担当職員の配置

福祉区圏域ごとに担当職員を配置し、地区社協設置促進協力員とともに地区社協設置に向けて取り組みました。

② 情報交換会の開催

月　日	会議名	内　　容	場　所	出席者
1月13日（金）	地区社協交流会	講話：「地区社協に求められる役割活動について」 講師：第4次地域福祉活動計画策定委員長　山本浩史氏 情報交換	笹岡公民館	16人
3月14日（火）	吉井地域地区社協代表者会議	令和4年度各地区社協活動報告について 令和5年度ボランティア活動保険について 令和5年度地区社協助成金について 赤い羽根まちづくり福祉活動助成事業について 情報交換「地区社協交流会について」	赤磐市吉井支所	5人

③ 助成金の交付

市補助事業（一部）

地区社会福祉協議会助成金交付要綱より12の地区社協に対して助成を行いました。

- 両宮地域ぐるみ活動協議会
- とりなかむら
- 山陽地区社会福祉協議会
- 桜が丘東地区社会福祉協議会
- 石相地区社会福祉協議会
- 軽部地区社会福祉協議会
- 笹岡地区社会福祉協議会
- 周匝地区社会福祉推進協議会
- 山方地区社会福祉推進協議会
- 佐伯北地区社会福祉推進協議会
- 仁堀地区社会福祉推進協議会
- 布都美地区社会福祉推進協議会

・地区社協活動状況

＜両宮地域ぐるみ活動協議会＞

月　日	内　　容	場　所	出席者数
5月22日(日)	話し合い活動「地区社協機能追加について」	高月公民館	22人
5月29日(日)			19人
6月23日(木)	「両宮だより」回覧	－	－
7月　2日(土)	話し合い活動「両宮活動と地区社協の関わりについて」	高月公民館	9人
7月17日(日)	公民館周辺草刈り清掃	高月公民館周辺	10人
11月13日(日)	話し合い活動「両宮活動と地区社協の関わりについて」	高月公民館	9人
12月　3日(土)	公民館周辺草刈り清掃	高月公民館周辺	8人
3月11日(土)	話し合い活動	高月公民館	10人

＜とりなかむら＞

月　日	内　　容	場　所	出席者数
4月　6日(水)	総会	津崎コミュニティハウス	10人
4月20日(水)	話し合い活動「高齢者の見守りについて（情報交換）」等		8人
5月18日(水)	広報活動「とりなかむら通信Vol.2」企画編集協議		9人
5月28日(土)	学習活動「エコプラザ見学会」	エコプラザ	31人
8月25日(木)	学習活動「有害鳥獣被害に対する役員学習会」	津崎コミュニティハウス	5人
9月14日(水)	話し合い活動「各地区『敬老の日』について（情報交換）」 「避難行動要支援者名簿について」 広報活動「とりなかむら通信Vol.3」企画編集協議		7人
11月16日(水)	話し合い活動「避難者支援連絡票について」		6人
12月14日(水)	広報活動「とりなかむら通信Vol.4」企画編集協議		6人
1月11日(水)	話し合い活動「消防署学習会について」等		6人
2月15日(水)	学習活動「消防署員による学習会」		18人
	話し合い活動「地区社協の活動について」		16人
3月15日(水)	役員会・広報活動「とりなかむら通信Vol.5」企画編集協議		9人

＜山陽地区社会福祉協議会＞

月　　日	内　　容	場　　所	出席者数
5月28日(土)	第1回 役員会	山陽5丁目集会所	12人
7月25日(月)	第1回 さんさんカフェ		40人
9月10日(土)	第2回 役員会		11人
9月26日(月)	第2回 さんさんカフェ		34人
10月25日(火)	防火講座（主催：山陽公民館）	山陽公民館	48人
11月12日(土)	第3回 役員会	山陽5丁目集会所	12人
11月29日(火)	特殊詐欺講座（主催：山陽公民館）	山陽公民館	12人
12月　5日(月)	第3回 さんさんカフェ	山陽5丁目集会所	12人
1月21日(土)	第4回 役員会		12人
1月26日(木)	認知症勉強会	あかいわほほえみプラザ	45人
1月	地区社協だより（No.4）発行	－	－
2月18日(土)	第5回 役員会	山陽5丁目集会所	11人
2月	地区社協だより（No.5）発行	－	－
3月	地区社協だより（No.6）発行	－	－
その他	各事業の案内チラシの発行	－	－

＜石相地区社会福祉協議会＞

月　　日	内　　容	場　　所	出席者数
5月21日(土)	総会	赤坂健康管理センター	28人
6月17日(金)	第1回 役員会	春の家デイルーム	7人
7月30日(土)	第1回 運営委員会	赤坂健康管理センター	14人
8月17日(水)	第2回 役員会	春の家デイルーム	7人
8月19日(金)	地区社協だより（No.2）発行	－	－
9月17日(土)	研修会「防災研修会」	赤坂健康管理センター	43人
10月26日(水)	第3回 役員会	春の家デイルーム	7人
12月　7日(水)	第4回 役員会		7人
12月16日(金)	地区社協だより（No.3）発行	－	－
	公共交通に関するアンケート調査		
1月21日(土)	研修会「バスの乗り方教室」	赤坂健康管理センター	19人
3月15日(水)	監査・第5回役員会	春の家デイルーム	7人

＜軽部地区社会福祉協議会＞

月　　日	内　　容	場　　所	出席者数
4月15日(金)	第1回役員会「各地区の活動状況等」	春の家デイルーム	9人
5月22日(日)	総会・各部会	赤坂健康管理センター	35人
6月10日(金)	第2回役員会	春の家デイルーム	8人
6月	地区社協だより（No.2）発行	－	－
7月31日(日)	研修会「昭和地区社協の取り組みについて」	赤坂健康管理センター	－
8月26日(金)	第3回役員会	春の家デイルーム	7人
9月16日(金)	第4回役員会		8人
9月30日(金)	第2回区長部会		7人
10月　7日(金)	第1回推進委員会	赤坂健康管理センター	14人
10月14日(金)	第5回役員会	春の家デイルーム	7人
11月　4日(金)	第3回区長部会		7人
11月18日(金)	第6回役員会		7人
11月	通学路危険箇所調査の実施	－	－
11月26日(土)	軽部地区ふれあいの集い	赤坂健康管理センター	57人
12月　9日(金)	第7回役員会	春の家デイルーム	7人
12月	地区社協だより（No.3）の発行	－	－
2月10日(金)	第4回区長部会	春の家デイルーム	6人
3月16日(木)	監査・第8回役員会		8人

＜笹岡地区社会福祉協議会＞

月　　日	内　　容	場　　所	出席者数
4月13日(水)	第1回役員会	笹岡公民館	5人
5月15日(日)	総会		28人
6月 8日(水)	第2回役員会		5人
7月15日(金)	地区社協だより（No.3）発行	－	－
7月23日(土)	第1回推進委員会「福祉に関するアンケート調査について」	笹岡公民館	17人
8月24日(水)	第2回役員会		5人
11月 6日(日)	研修会「ケアニン上映会」		35人
11月 6日(日)	第2回推進委員会「災害時緊急連絡網について」		16人
12月20日(火)	第4回役員会		5人
2月26日(日)	笹岡地区ふれあいの集い		29人
3月22日(水)	監査・第5回役員会		8人

＜桜が丘東地区社会福祉協議会＞

月　　日	内　　容	場　　所	出席者数
4月17日(日)	総会	桜が丘いきいき交流センター	17人
4月18日(月)	福祉会議		8人
1月24日(火)	福祉会議（情報交換）	くまやまふれあいセンター	10人
5月、7月、9月 11月、1月、3月	簡単レシピの配布（75歳以上ひとり暮らし高齢者、老人クラブ）	－	－
随時	命のバトン配布（ひとり暮らし高齢者）	－	－

＜周匝地区社会福祉推進協議会＞

月　　日	内　　容	場　　所	出席者数
4月 8日(金)	友愛訪問（75歳以上ひとり暮らし高齢者）/対象者42人	－	7人
6月10日(金)	友愛訪問（75歳以上ひとり暮らし高齢者）/対象者44人	－	7人
8月19日(金)	友愛訪問（75歳以上ひとり暮らし高齢者）/対象者43人	－	6人
10月14日(金)	友愛訪問（75歳以上ひとり暮らし高齢者）/対象者44人	－	7人
12月 9日(金)	友愛訪問（75歳以上ひとり暮らし高齢者）/対象者42人	－	7人
2月10日(金)	友愛訪問（75歳以上ひとり暮らし高齢者）/対象者43人	－	7人
3月20日(月)	運営委員会	周匝会館	11人

＜山方地区社会福祉推進協議会＞

月　　日	内　　容	場　　所	出席者数
4月 2日(土)	役員会	山方研修センター	7人
4月 8日(金)	友愛訪問（75歳以上ひとり暮らし高齢者）/対象者29人	－	6人
6月10日(金)	友愛訪問（75歳以上ひとり暮らし高齢者）/対象者28人	－	6人
8月19日(金)	友愛訪問（75歳以上ひとり暮らし高齢者）/対象者28人	－	6人
10月14日(金)	友愛訪問（75歳以上ひとり暮らし高齢者）/対象者27人	－	6人
12月20日(火)	クリスマス訪問（75歳以上ひとり暮らし高齢者）/対象者25人	－	6人
2月10日(金)	友愛訪問（75歳以上ひとり暮らし高齢者）/対象者25人	－	6人
3月29日(水)	役員会	山方研修センター	7人

＜佐伯北地区社会福祉推進協議会＞

月　　日	内　　容	場　　所	出席者数
4月　8日(金)	友愛訪問（75歳以上ひとり暮らし高齢者、80歳以上高齢者世帯）/対象者23人	－	2人
6月10日(金)	友愛訪問（75歳以上ひとり暮らし高齢者、80歳以上高齢者世帯）/対象者22人	－	2人
8月19日(金)	友愛訪問（75歳以上ひとり暮らし高齢者、80歳以上高齢者世帯）/対象者23人	－	2人
10月14日(金)	友愛訪問（75歳以上ひとり暮らし高齢者、80歳以上高齢者世帯）/対象者23人	－	2人
10月30日(日)	佐伯北スポーツ大会（グラウンドゴルフ）	八島田グラウンド	50人
12月16日(金)	クリスマス訪問（75歳以上ひとり暮らし高齢者、80歳以上高齢者世帯）/対象者23人	－	2人
12月17日(土)	福祉施設訪問用お飾りづくり 話し合い「コロナ禍での今後の活動について」	佐伯北研修センター	10人
12月22日(木)	福祉施設訪問	－	1人
2月10日(金)	友愛訪問（75歳以上ひとり暮らし高齢者、80歳以上高齢者世帯）/対象者24人	－	2人

＜仁堀地区社会福祉推進協議会＞

月　　日	内　　容	場　　所	出席者数
4月　8日(金)	仁堀地区区長・民生委員合同福祉会議	仁堀西コミュニティハウス	17人
5月13日(金)	友愛訪問（75歳以上ひとり暮らし高齢者）/対象者33人	－	7人
5月15日(日)	仁堀地区対抗グラウンドゴルフ大会	仁美ふれあい公園	40人
6月30日(木)	福祉会議	まちづくり夢百笑	13人
7月06日(水)	仁美小学校との交流	－	45人
7月24日(日)	移動カフェ＆スーパー	竜天くついし夢の里会館	34人
8月　7日(日)		平山コミュニティハウス	20人
9月　9日(金)	友愛訪問（75歳以上ひとり暮らし高齢者）/対象者31人	－	7人
9月22日(木)	福祉会議	まちづくり夢百笑	16人
9月28日(水)	仁美小学校との交流	－	14人
10月　9日(日)	移動カフェ＆スーパー・フラワーアレンジメント	仁堀東区民館	30人
10月12日(水)	仁美保育園との交流会	－	15人
11月　2日(水)	仁美小学校との交流	－	10人
11月11日(金)	友愛訪問（75歳以上ひとり暮らし高齢者）/対象者31人	西の屋菊ヶ峠ゴルフパーク	41人
11月15日(火)	仁堀地区通いの場づくり	まちづくり夢百笑 仁美農村振興センター	90人
12月　6日(火)		まちづくり夢百笑	47人
12月20日(火)		まちづくり夢百笑 仁美農村振興センター	56人
1月13日(金)	友愛訪問（75歳以上ひとり暮らし高齢者）/対象者31人	－	7人
1月17日(火)	仁堀地区通いの場づくり	まちづくり夢百笑 仁美農村振興センター	57人
1月23日(月)	福祉会議	吉井支所	8人
2月　7日(火)	仁堀地区通いの場づくり	まちづくり夢百笑 仁美農村振興センター	58人
2月28日(火)	高齢者宅訪問事業（75歳以上ひとり暮らし高齢者、80歳以上高齢者世帯）/対象者60世帯	－	7人

＜布都美地区社会福祉推進協議会＞

月　　日	内　　容	場　　所	出席者数
4月　8日(金)	友愛訪問（75歳以上ひとり暮らし高齢者）/対象者16人	－	2人
4月28日(木)	総会	布都美林間学校	10人
5月13日(金)	友愛訪問（75歳以上ひとり暮らし高齢者）/対象者17人	－	2人
5月26日(木)	ふれあいグラウンドゴルフ	赤磐市グラウンドゴルフ場	8人
6月10日(金)	友愛訪問（75歳以上ひとり暮らし高齢者）/対象者17人	－	2人
7月14日(木)	第1回ふれあいの集い	布都美林間学校	13人
8月19日(金)	友愛訪問（75歳以上ひとり暮らし高齢者）/対象者17人	－	2人
9月　9日(金)	友愛訪問（75歳以上ひとり暮らし高齢者）/対象者18人	－	2人
10月14日(金)	友愛訪問（75歳以上ひとり暮らし高齢者）/対象者18人	－	2人
10月26日(水)	第2回ふれあいの集い	布都美林間学校	22人

月　　日	内　　容	場　　所	出席者数
11 月 11 日(金)	友愛訪問（75 歳以上ひとり暮らし高齢者）/対象者 17 人	－	2 人
12月　9日(金)	友愛訪問（75 歳以上ひとり暮らし高齢者）/対象者 16 人	－	2 人
2 月 16 日(木)	第 3 回ふれあいの集い 話し合い「公共交通や移動手段について」	布都美林間学校	16 人

④　支え合いの地域づくりワークショップの開催　**市受託事業**

・西山地区の福祉について話し合う会

月　　日	令和 4 年 12 月 18 日（日）
場　　所	西山公民館
内　　容	講演：「新たな地域コミュニティによる助け合い・支え合いについて」 講師：特定非営利活動法人 みんなの集落研究所　研究員 小野賢也氏 話題提供：「ふれあい見守りネットワーク活動について」「高齢者の生活課題について」 グループ討議：「見守り」「居場所」「担い手」のテーマ別に実施
参加者数	26 人

・豊田・熊山地区支え合いの地域づくりワークショップ

月　　日	令和 4 年 12 月 21 日（水）
場　　所	くまやまふれあいセンター
内　　容	講演：「新たな地域コミュニティによる助け合い・支え合いについて」 講師：特定非営利活動法人 みんなの集落研究所　研究員 小野賢也氏 話題提供：「地域の強みと福祉課題について」「地域に暮らす高齢者の生活課題について」 グループ討議：「見守り」「居場所」「担い手」のテーマ別に実施
参加者数	19 人

（3）福祉推進員活動

①　福祉推進員の配置

小地域における福祉活動の担い手として福祉推進員を設置し、民生委員児童委員等と連携して、地区住民の見守り活動等を推進しました。

山陽地域　45 人（45 地区）　赤坂地域　21 人（22 地区）　熊山地域　31 人（31 地区）
吉井地域　31 人（34 地区）　合計 128 人（前年度 127 人）

②　福祉推進員連絡会の開催

・赤磐市福祉推進員連絡会

月　日	内　　容	場　所	出席者数
1 月 31 日（火）	(報告) ・令和 4 年度 福祉推進員に関わる事業について (協議) ・第 4 次地域福祉活動計画(案)について ・令和 5 年度福祉推進員に関わる事業ｽｹｼﾞｭｰﾙ(案)について (情報交換) ・ﾃｰﾏ「ふれあい見守りﾈｯﾄﾜｰｸ活動 2 年目を迎えて」	山陽総合福祉センター	15 人

・各地域福祉推進員連絡会

地域	月　日	内　　容	場　所	出席者数
山陽	第１回 ５月 17 日(火)	・福祉推進員活動について ・情報交換	中央公民館	36 人
	第２回 ３月 13 日(月)	・令和４年度福祉推進員活動報告について ・第４次地域福祉活動計画(案)について ・令和５年度 福祉推進員活動ｽｹｼﾞｭｰﾙ(案)について	山陽総合福祉センター	24 人
赤坂	第１回 ５月 12 日(木)	・福祉推進員活動について ・令和４年度福祉推進員スケジュールについて	赤坂健康管理センター	12 人
	第２回 ２月 22 日(水)	・令和４年度福祉推進員活動報告について ・令和５年度福祉推進員活動計画について ・情報交換		13 人
熊山	第１回 ５月 24 日(火)	・令和３年度福祉推進員活動報告について ・福祉推進員活動について ・令和４年度福祉推進員スケジュールについて	熊山保健福祉総合センター	21 人
	第２回 ３月 16 日(木)	・令和４年度福祉推進員活動報告について ・第４次地域福祉活動計画（案）について ・令和５年度福祉推進員スケジュールについて ・情報交換		21 人
吉井	第１回 ４月 20 日(水)	・令和３年度福祉推進員活動報告について ・令和４年度福祉推進員スケジュールについて	吉井会館	21 人
	第２回 ３月　３日（金）	・令和４年度福祉推進員活動報告について ・第４次地域福祉活動計画（案）について ・令和５年度福祉推進員スケジュールについて ・情報交換		19 人

③　民生委員児童委員合同研修会の開催

地域	月　日	内　　容	場　所	出席者数
山陽	５月 17 日（火）	・ふれあい見守りネットワークについて	中央公民館	78 人
赤坂	５月 12 日（木）	・見守り活動について	赤坂健康管理センター	12 人
熊山	５月 24 日（火）	・情報交換「見守り活動について（対象者の情報共有、地区別の活動等）	熊山保健福祉総合センター	40 人
吉井	４月 20 日（水）	・情報交換 「見守り対象者の情報共有、今後の地域福祉活動について」	吉井会館	44 人

④　新任者研修会の開催

地域	月　日	内　　容	場　所	出席者数
山陽	４月 18 日（月）	・委嘱状交付 ・説明「福祉推進員について」	山陽総合福祉センター	10 人
赤坂	５月　９日（金）		赤坂健康管理センター	１人
熊山	４月 12 日（火）		熊山保健福祉総合センター	１人
吉井	４月 20 日（水）		吉井会館	５人

⑤　福祉推進員活動紹介チラシの作成配布

福祉推進員の役割等を記載したチラシを作成し、福祉推進員を通じて見守り対象者へ配布しました。

２．ふれあい・交流の場づくり

（１）障がい者ふれあい事業

① 障がい者の集いの開催 **市補助事業**

6 月 24 日（金）第 1 回実行委員会を開催。今年度の開催についてアンケート結果や会場使用基準等をもとに協議した結果、中止を決定しました。

② 障がい者作品展の開催

・応募作品　　82 点

・巡回展示

月　　日	内　　容	場　　所	来場者数
11 月 15 日(火)～16 日(水)	赤磐市内在住、在勤又は障がい福祉サービス事業所等に通所の障がいのある個人・グループが作成した絵画・写真、書道、陶芸・工作、詩、俳句・短歌・川柳、手工芸等の作品展示	ライフプラザ吉井	36 人
11 月 19 日(土)～20 日(日)		赤坂体育センター	41 人
11 月 22 日(火)～23 日(水)		熊山英国庭園	55 人
12 月 2 日(金)～3 日(土)		あかいわほほえみプラザ	85 人

・障がい者作品展カレンダーの作成・配布　　600 枚

・障がい者作品展作品集の作成・配布　　100 部

（２）子どもの居場所づくり

重点事業

① 子どもの学習･生活支援事業 **市受託事業**

・「あかいわ・りんすて塾」の開催

学習サポーターの協力により、山陽小学校 3 年生･11 名を対象にあかいわ･りんすて塾を開催（16 回）し、国語や算数など学校の宿題をサポートしました。

＜学習サポーター連絡会＞

月　　日	内　　容	場　所	参加者数
9 月　5 日（月）	・当日の進め方、留意事項等について ・学習支援担当について	赤磐市役所本庁	7 人
3 月 17 日（金）	・今年度の振り返りについて ・次年度の取り組みについて	山陽総合福祉センター	5 人

・「こももスペース☆いわなし☆」の開催

学習サポーターの協力により、磐梨小学校 1 年生から 3 年生・11 名を対象にこももスペース☆いわなし☆を開催（15 回）し、国語や算数など学校の宿題をサポートしました。

＜学習サポーター連絡会＞

月　　日	内　　容	場　所	参加者数
8 月 22 日（月）	・学習サポーターについて ・実施計画、連絡事項について ・当日の流れについて ・担当日等の確認について	熊山保健福祉総合センター	4 人
3 月 20 日（月）	・今年度の活動について ・来年度の活動について		5 人

② 子どもの居場所づくり学習会【新】

月　　日	内　　容	会　　場	参加者数
7 月 14 日（木）	内容：子どもを取り巻く状況とその支援について 講師：川崎医療福祉大学　医療福祉学科 講師　直島克樹氏	山陽総合福祉センター	12 人
7 月 28 日（木）	内容：子どもの家の取り組みについて 講師：子どもの家運営委員会　戸川俶氏		10 人

③ 地域食堂の検討実施【新】

子ども食堂立ち上げを希望している方へ情報提供を行いました。（実績無し）

（3）ひきこもり者の居場所づくり

① 家族教室の開催

同じ悩みを持つ家族が気軽に集い、勉強したり話し合える場づくりを進めるため、専門職の協力を得て家族教室を開催しました。

月　　日	内　　容	会　　場	参加者数
6 月 22 日（水）	・講話『ひきこもり支援の事例から』 ・交流会	山陽総合福祉センター	3 人
9 月 28 日（水）			3 人
12 月 21 日（水）			1 人
3 月 22 日（水）	・講話『ひきこもりと精神疾患』 ・交流会		3 人

② 当事者のための居場所づくり及び活動支援

ひきこもり者の居場所づくりを進めるため、活動場所や食料品の提供、活動に必要な物品の貸し出しなど、支援団体による活動を支援しました。（26 回）

③ ひきこもり者居場所づくりアドバイザー設置事業【新】

ひきこもり者居場所づくりアドバイザーを設置し、居場所の運営や開設に向けて支援を行い、令和 5 年 3 月 10 日（金）に吉井地域内で居場所が開設されました。

３．見守り・支え合い活動の推進

（１）ふれあい見守りネットワーク活動

重点事業
市補助事業（一部）

身近な地域での住民相互による安心・安全なまちづくりを進めるため、ふれあい見守りネットワーク活動を推進しました。

自治会を単位とする要援護者の孤独感の解消や状況把握等を行う友愛訪問や身近な生活圏を拠点にした仲間づくりを行うふれあいサロンの実施を呼びかけました。

① ふれあい・いきいきサロン活動の継続支援

内　容	令和４年度					前年度
	山陽	赤坂	熊山	吉井	合計	
サロン設置地区数 （地区数）	28 (45)	17 (22)	18 (31)	16 (34)	79 (132)	83 (132)
地区組織化率	62.2%	77.3%	58.1%	41.2%	59.8%	62.9%
延べ回数	296 回	161 回	220 回	89 回	766 回	527 回
延べ人数 (ひと月30人上限で計算)	6,664 人	2,147 人	2,343 人	1,516 人	12,733 人	9,394 人

○区・町内会による住民の親睦交流を目的とした行事等を含む。

② ご近所見守りネットワーク活動の推進

地区社協設置単位や各自治会単位でふれあい見守りネットワーク活動の情報交換を行いました。

③ 『ふれあい見守りネットワーク活動手引き』の作成配布

ふれあい見守りネットワーク活動の手引きを一部修正し、関係者へ配布しました。

④ 助成金の交付

ふれあい見守りネットワーク活動助成金交付要綱に基づき 108 地区 112 団体に対して助成を行いました。

内　容	基本額	活動相当額	
		運営費	活動費
助成額	前年度10月1日時点の75歳以上人口に300円を乗じた額	月額　1,000円 ただし、ひと月の上限は１回とする。	延べ参加者に100円を乗じた額 ただし、月額の上限は3,000円とする。
備考	余剰金が発生した場合は、次年度に繰越できる。	1. 特段の事情があると認められ、複数のサロンが設置されている場合、サロンごとに請求できる。 2. 事業完了後、実績に応じて精算を行う。	

⑤ ふれあい見守りネットワーク活動交流会の開催

地区	月　日	内　　容	場　所	出席者数
山陽	1 月 21 日（土）	【高陽川東地区】 ・活動状況について　・情報交換	日古木集会所	5 人
		【山陽地区】 ・活動状況について　・情報交換	山陽５丁目集会所	6 人
		【桜が丘西地区】 ・活動状況について　・情報交換	あかいわほほえみプラザ	8 人

地区	月　日	内　　容	場　所	出席者数
赤坂	12 月 19 日(月)	・活動状況について ・実践発表「やまびこの取り組みについて」 ・情報交換	赤坂健康管理センター	13 人
熊山	12 月 16 日(金)	・実践発表「桜が丘東５丁目」 ・情報交換	熊山保健福祉総合センター	11 人
吉井	12 月 22 日(木)	・実践発表「暮田地区いきいきサロン」 ・情報交換	吉井会館	17 人

（２）生活支援コーディネーター事業　**市受託事業**

①　地域ニーズと社会資源の把握

地区で行われているふれあい・いきいきサロンや百歳体操の集いなどに出向き、代表者や参加者等から聞き取りを行い、地域ニーズや社会資源の把握に努めました。

②　第１層協議会（市主催：地域支え合いネットワーク推進協議会)、地域ケア個別会議への参加

・赤磐市地域支え合いネットワーク推進協議会

月　　日	内　　容	場　　所
7 月 11 日（月）	・地域支え合いネットワーク推進協議会の役割について ・令和３年度実績報告 ・地域課題について	赤磐市役所
3 月 15 日（水）	・支え合いの地域づくり活動報告 ・吉井地域における高齢者の通いの場立ち上げ報告について ・地域で暮らす高齢者を取り巻く状況や地域課題について	

・地域ケア個別会議へ参加（計 12 回）

③　各種研修（県主催）への参加

月　　日	内　　容	場　　所
5 月 30 日（月）	岡山県生活支援コーディネーター研修	WEB 会議
1 月 30 日（月）	地域づくり加速化事業 ﾌﾞﾛｯｸ別研修	WEB 会議
3 月 23 日（木）	生活支援ｺｰﾃﾞｨﾈｰﾀｰ・地域包括支援ｾﾝﾀｰ 職員研修	山陽総合福祉センター

④　生活支援コーディネーター連絡会の開催

第１層・第２層生活支援コーディネーター（以下、SC）主担当を中心に、各地域 SC 担当者と定期的に連絡会を開催し、社会資源の共有や地域課題に対する取り組みなど、情報交換及び情報共有を図りました。

また、市介護保険課地域支援班や地域包括支援センターとは、主担当間の定期的な連絡会や必要に応じて地区担当者同士で情報共有等を行いました。

	月　　日	内　　容	場　　所
第１回	6 月　1 日（水）	・生活支援体制整備事業　・月次報告 ・研修会報告　・情報交換	山陽総合福祉センター
第２回	6 月 16 日（木）	・SC について　・広報・啓発 ・通いの場の創出 ・生活支援サービスの共有　・情報交換	

	月　　日	内　　容	場　　所
第3回	7月　7日（木）	・第1層・第2層SCの役割　・広報・啓発 ・通いの場の創出　　・通いの場マップ ・生活支援サービスの共有　・情報交換	山陽総合福祉センター
第4回	8月　3日（水）	・SCの役割　　・広報・啓発 ・通いの場の創出　　・通いの場マップ ・情報交換	
第5回	9月　7日（水）	・SCの役割　　・通いの場の創出 ・通いの場マップ　　・情報交換	
第6回	10月　4日（水）		
第7回	11月　2日（水）		
第8回	12月　7日（水）	・ワークショップ　　・通いの場の創出 ・通いの場マップ　　・情報交換	
第9回	1月31日（火）	・活動目標の進捗状況　・広報・啓発 ・通いの場マップ　　・情報交換	
第10回	3月　1日（水）	・活動目標の進捗状況　・次年度計画 ・通いの場マップ　　・情報交換	

⑤　通所付添サポート事業の実施協力

自宅で入浴することが難しい高齢者を対象に赤磐市が入浴通所サービスを実施しています。

自宅から入浴施設まで通所付添を行うサポーターの募集や活動調整等を生活支援コーディネーターが行いました。

４．災害時の支援体制づくり

（1）災害ボランティア登録者の確保

①　災害ボランティア講座の開催

月　　日	内　　容	場　　所	参加者数
9月10日（土）	[講師]社会福祉法人 総社市社会福祉協議会 常務理事・事務局長 佐野 裕二 氏 ・講話 「西日本豪雨災害における災害ボランティアセンターの活動と今後の取組み」について ・グループワーク 「災害に備えて、平時から私たちにできること、地域に必要なこと」	中央図書館	27人

②　災害ボランティア登録

災害ボランティアに特化した登録用紙を作成し、募集を行いました。

内　　容	令和4年度	前年度
災害ボランティア登録者数	37人	21人

（2）災害ボランティアセンターの運営

① ボランティアセンター運営委員会・災害部会の開催

月　　日	内　　容	場　所	出席者数
第1回 6月30日(木)	・令和3年度　部会報告 ・令和4年度　事業計画 ・災害ボランティア講座について 他	山陽総合福祉センター	7人
第2回 7月26日(火)	・災害ボランティア講座について ・赤磐市総合防災訓練について 他		7人
第3回 11月 4日(火)	・災害ボランティア講座（振り返り） ・赤磐市総合防災訓練について 他		6人
第4回 3月 7日(火)	・令和4年度事業報告 ・令和4年度事業計画（案）他		7人

② 運営マニュアルの見直し

運営マニュアル（自宅用含む）を一部修正しました。

③ 赤磐市総合防災訓練への参加

月　　日	内　　容	場　所	出席者数
11月20日(日)	・災害ボランティアセンター設置・運営訓練	吉井中学校	13人

5．福祉教育の推進

（1）福祉教育プログラムの提供

① 出前福祉講座の実施

地域	日　程	学校名・学年・人数	内　容	講　師
山陽	7月 8日(金)	山陽東小学校 (4年生38人)	点字体験 視覚障がい者講話	福祉教育指導者 ・点字サークル「あい」
	7月11日(月)			
	7月15日(金)			
	8月31日(水)	山陽東小学校 (4年生114人)	手話体験 聴覚障がい者講話	福祉教育指導者 ・個人登録 ・手話サークル山陽ももの会
	12月16日(金)	山陽小学校 (4年生74人)		
	1月13日(金)		点字体験 視覚障がい者講話	福祉教育指導者 ・点字サークル「あい」
	1月16日(月)	山陽西小学校 (4年生35人)	高齢者疑似体験	社協職員
	1月27日(金)		車いす体験	
	2月13日(月)		身体障がい者講話	福祉教育指導者 ・個人登録

地域	日　程	学校名・学年・人数	内　容	講　師
赤坂	12 月 12 日(月)	軽部小学校 (4 年生 13 人)	手話体験 聴覚障がい者講話	福祉教育指導者 ・個人登録 ・手話サークル山陽ももの会
	12 月 13 日(火)		車いす体験 高齢者疑似体験	福祉教育指導者 ・特別養護老人ホームまごころの里赤磐
	12 月 16 日(金)		点字体験 視覚障がい者講話	福祉教育指導者 ・点字サークル「あい」
熊山	9 月 9 日(金)	豊田小学校 (4 年生 12 人)	点字体験 視覚障がい者講話	福祉教育指導者 ・点字サークル「あい」
	9 月 12 日(月)		身体障がい者講話	福祉教育指導者 ・個人登録
	9 月 20 日(火)		高齢者疑似体験 車いす体験	社協職員
	9 月 27 日(火)		手話体験 聴覚障がい者講話	福祉教育指導者 ・個人登録 ・手話サークル山陽ももの会
	11 月 9 日(水)		学習発表会の発表について助言	社協職員
	12 月 1 日(木)	磐梨小学校 (4 年生 8 人)	手話体験 聴覚障がい者講話	福祉教育指導者 ・個人登録 ・手話サークル山陽ももの会
	12 月 8 日(木)		車いす体験	社協職員
吉井	10 月 14 日(金)	城南小学校 (4 年生 8 人)	点字体験 視覚障がい者講話	福祉教育指導者 ・点字サークル「あい」
	11 月 9 日(水)	仁美小学校 (5.6 年生 9 人)	車いす体験	社協職員
	11 月 29 日(火)	城南小学校 (4 年生 8 人)	手話体験 聴覚障がい者講話	福祉教育指導者 ・個人 ・手話サークル山陽ももの会
学　校　数		8 校	講　座　数	23 回

② 夏のボランティア体験事業の実施

・参加者数等

内　　容		令和４年度
参加申込者数（体験者数） ※新型コロナ感染拡大防止の為、受入中止あり	中　学　生	126 人（69 人）
	高　校　生	―
	そ　の　他	1 人（0 人）
	合　　計	127 人（69 人）
受入施設数	高齢者分野	2 施設
	障害者分野	2 施設
	児 童 分 野	5 施設
	そ　の　他	5 施設
	合　　計	14 施設

・事前研修会、活動調整会議

地区	月　　日	内　　容	場　　所	参加者数
山陽	7 月 23 日(土)	1)事前研修会 ・ボランティア体験事業の進め方 ・ボランティア活動の心得等 2)活動調整会議	中央公民館	体験参加者　60 人 受入施設等　 8 人
赤坂	7 月 16 日(土)		赤坂健康管理センター	体験参加者　18 人 受入施設等　 3 人
熊山	7 月　9 日(土)		熊山保健福祉総合センター	体験参加者　32 人 受入施設等　 4 人
吉井	7 月 23 日(土)		吉井会館	体験参加者　 5 人 受入施設等　 4 人

・事後研修会

地区	月　　日	内　　容	場　　所	参加者数
山陽	9 月　3 日(土)	1)事後研修会 ・ボランティア体験活動を振り返って	中央公民館	体験参加者　40 人 受入施設等　 5 人
赤坂	9 月 10 日(土)		赤坂健康管理センター	体験参加者　15 人 受入施設等　 3 人
熊山	9 月 10 日(土)		熊山保健福祉総合センター	体験参加者　 3 人 受入施設等　 1 人
吉井	8 月 27 日(土)		吉井会館	体験参加者　 3 人 受入施設等　 1 人

（２）福祉教育の基盤整備

①　福祉教育連絡会【新】

月　　日	内　　容	会　　場	参加者数
12 月 26 日（月）	1)「出前福祉講座」の実施状況について 2)「夏のボランティア体験事業」の実施状況について 3) 意見交換	山陽総合福祉センター	18 人

②　福祉教育指導者登録制度の推進

福祉教育指導者は、当事者やボランティア、専門的な知識や技術を有する施設関係者等に登録をいただき、小・中学校等の求めに応じ、出前福祉講座で指導等を行いました。

内　　容	令和 4 年度	前年度
福祉教育指導者	6 団体 43 人	6 団体 43 人

③　福祉教育手引きの更新

実績無し

６．地域福祉を担う人材育成・活動支援

（１）ひきこもりサポーターの育成・確保　　**重点事業**

①　ひきこもりサポーターの活動支援

関係機関・団体等との連携・協働のもと、ひきこもりサポーター（登録者：10 名）の協力を得て、体験・訓練活動を実施しました。

月　　日	内　　容	会　　場	参加者数
7 月 20 日（水）	職場体験会 in 岡山県立図書館	岡山県立図書館	4 人
9 月 14 日（水）	ボランティア体験会 in 閑谷学校	閑谷学校	1 人
9 月 30 日（金）	仕分け作業と入力作業ボランティア	山陽総合福祉センター	2 人
11 月 11 日（金）	ボランティア体験会岡山マラソン事前準備	ジップアリーナ岡山	1 人
1 月 13 日（金）	ボランティア体験会 in ルーラルカプリ農場	ルーラルカプリ農場	2 人

②　ひきこもりサポーター連絡会等の開催

サポーター活動の取り組みについて意見交換を行うため、連絡会を開催しました。また、総社市社会福祉協議会との共催により、交流会を開催しました。

月　　日	内　　容	会　　場	参加者数
11 月 24 日（木）	・活動報告について ・意見交換・交流	総社市中央公民館	4 人
2 月 28 日（火）	・令和 5 年度サポーター活動について ・ひきこもり者居場所活動について	山陽総合福祉センター	11 人

③　ひきこもり者居場所ボランティア養成講座の開催

当事者やその家族の置かれている現状や思いを理解した上で、居場所活動の運営に協力していただけるボランティアを養成することを目的に養成講座を開催しました。（13 名）

月　　日	内　　容	会　　場	参加者数
8 月 25 日（木）	講演『ひきこもりとは』 講師：葉山朝子氏 （臨床心理士・公認心理師）	吉井会館	9 人
9 月 22 日（木）	実践報告『元ひきこもり当事者の体験談から学ぶ』 ｺｰﾃﾞｨﾈｰﾀｰ：村本　和孝氏 （特定非営利活動法人志塾フリースクール岡山代表理事） 実践報告者：元ひきこもり当事者	吉井会館	8 人
10 月 20 日（木）	講演『ひきこもり支援の現場から具体的な支援について』 講師：石田　貴裕氏 （特定非営利活動法人青少年自立支援施設淡路プラッツ理事長）	赤磐市役所吉井支所	6 人

（2）赤磐くらし・しごと応援団サポーターの確保

①　サポーター募集活動の実施

地域社会全体で生活困窮者支援を推進するため、多様な分野の関係者や市民の協力を得て、生活困窮者支援活動を実施しました。

内　　容	令和 4 年度	前年度
食料支援サポーター	12 団体	10 団体
日用品等支援サポーター	5 団体	5 団体
就労支援サポーター	3 団体	1 団体
生活支援サポーター	5 団体	6 団体
ひきこもりサポーター	10 人	9 人
その他サポーター	13 人	12 人

（3）ボランティアの養成・確保

①　ボランティア養成講座の開催支援

点訳ボランティアグループの活動継続を支援するため、ボランティア募集と定例会への参加を呼びかけました。

（4）福祉意識の醸成

① 支え合いの地域づくりフォーラムの開催　**市受託事業**

月　　日	内　　容	会　　場	参加者数
8 月 27 日（土）	「あかいわの支え合い活動を振り返ろう」 コーディネーター：特定非営利活動法人 みんなの集落研究所 首席研究員　阿部典子氏 〈実践発表〉 ①これさと晴れの会 ②山陽地区社会福祉協議会 ③赤磐市モモちゃんサポーターの会	桜が丘いきいき交流センター	126 人

② 生活困窮者自立支援セミナーの開催

月　　日	内　　容	会　　場	参加者数
10 月 15 日(土)	講義『社会的孤立を生まない地域づくり』 講師：谷口　仁史氏 (認定特定非営利活動法人スチューデント・サポート・フェイス代表理事)	くまやまふれあいセンター	130 人

7．ボランティア活動の推進

（1）ボランティアセンターの運営

① 運営委員会・連絡会の開催

・ボランティアセンター運営委員会

月　　日	内　　容	場　所	出席者数
第 1 回 7 月 7 日(木)	・委員長、副委員長の選出 ・令和 4 年度ボランティアセンター事業（前期）について ・登録ボランティア活動紹介 DVD の作成・配布について	山陽総合福祉センター	9 人
第 2 回 12 月 7 日(水)	・第 4 次地域福祉活動計画（素案）について ・次世代ボランティアの養成・確保について ・登録ボランティアの活動支援について		10 人

・ボランティア連絡会

地域	月　　日	内　　容	場　所	出席者数
山陽	3 月 10 日（金）	・令和 4 年度事業報告・評価について ・令和 5 年度スケジュールについて ・令和 5 年度ボランティア活動保険について ・令和5年度赤い羽根まちづくり福祉活動助成事業について ・ボランティア登録情報について ・ボランティア写真の募集について ・ボランティア活動啓発グッズ導入について ・山陽地域ボラ有志ステージ発表について	山陽総合福祉センター	16 人
赤坂	3 月 23 日(木)	・令和 4 年度事業報告について ・令和 5 年度スケジュールについて ・令和 5 年度ボランティア活動保険について ・令和5年度赤い羽根まちづくり福祉活動助成事業について ・ボランティア活動啓発グッズの導入について ・情報交換会	赤坂公民館	7 人

地域	月　　日	内　　容	場　所	出席者数
熊山	3 月 23 日(木)	・令和 4 年度事業報告・評価について ・今後のボランティアセンター事業について ・令和 5 年度ボランティア活動保険について ・令和5年度赤い羽根まちづくり福祉活動助成事業について ・情報交換会	熊山保健福祉総合センター	3 人
吉井	3 月 13 日(月)	・令和 4 年度事業報告について ・第 4 次地域福祉活動計画について ・令和 5 年度スケジュールについて ・令和 5 年度ボランティア活動保険について ・令和5年度赤い羽根まちづくり福祉活動助成事業について ・情報交換	吉井会館	6 人

② ボランティア相談・コーディネート

内　　容		令和 4 年度	前年度
相 談 件 数	活 動 希 望	8 件	5 件
	紹 介 希 望	14 件	11 件
	ボランティア募集	0 件	0 件
	助 成 金 紹 介	10 件	2 件
	福 祉 教 育	10 件	11 件
	そ の 他	15 件	21 件
	合 計	54 件	50 件

③ ボランティア情報の広報・啓発

・「ボランティア募集情報」・・・・・・・・・8 月 10 日　更新
・「ボランティアを依頼したいかたへ」・・・6 月 10 日・11 月 30 日　更新

④ 登録ボランティアの活動支援

内　　容		令和 4 年度	前年度
ボランティア 登 録 者 数	グ ル ー プ	36 団体・505 人	38 団体・514 人
	個 人	77 人	96 人
	合 計	36 団体・582 人	38 団体・610 人

⑤ ボランティア保険加入促進

内　　容		令和 4 年度	前年度
ボランティア保険 加 入 者 数	ボランティア活動保険	63 団体・1,130 人	66 団体・1,174 人
	ボランティア行事用保険	45 件・3,052 人	31 件・2,388 人

８．その他福祉活動

（１）第３次地域福祉活動計画最終評価及び第４次地域福祉活動計画の策定　重点事業

年　月	策定委員会	出席者	理事会・評議員会	職員プロジェクト・事務局
令和４年 ６月				【第１回】 ・第３次地域福祉活動計画評価表他
7月29日(金)	【第１回】 ・委員長・副委員長選出 ・赤磐市社協会長からの諮問 ・第３次地域福祉活動計画中間評価 ・地域の課題共有	８人	【総務部会】 ・第３次地域福祉活動計画中間評価	【第２回】 ・第３次地域福祉活動計画（中間評価） 【第３回】 ・地域における生活課題と解決のための取り組みについて
９月			【理事会】 ・第３次地域福祉活動計画中間評価	【第４回】 ・第４次地域福祉活動計画体系図 【第５回】 ・第４次地域福祉活動計画重点事業
10月				【第６回】 ・第４次地域福祉活動計画実施計画 【第７回】 ・第４次地域福祉活動計画素案
11月11日(金)	【第２回】 ・第４次地域福祉活動計画（素案） ・今後のスケジュール	９人	【理事会】 ・第４次地域福祉活動計画策定進捗状況	
12月			【評議員会】 ・第４次地域福祉活動計画策定進捗状況	・パブリックコメント募集(12月12日～28日) ・計画素案に関する意見聴取（12月～1月）
令和5年1月				
2月14日(火)	【第３回】 ・第４次地域福祉活動計画（素案）に対する意見集約（報告） ・第４次地域福祉活動計画（案） ・赤磐市社協会長へ答申	８人	【理事会】 ・第４次地域福祉活動計画策定進捗状況 ①第3次地域福祉活動計画評価報告 ②第4次地域福祉活動計画（素案）	【第８回】 ・第４次地域福祉活動計画書（案）
３月			【理事会】 【評議員会】 ・第４次地域福祉活動計画（案）	【第９回】 ・第４次地域福祉活動計画書（概要版）

（２）社協会員の加入促進

① 会員募集やＰＲ活動の強化

・社協会員加入状況　　※住民会員加入率　36.1％（規定外を除く）［前年度：37.2％］

区　分		令和４年度		前年度	
		会員数	金　額	会員数	金　額
住民会員	普通会員 (一口 1,000 円)	6,016 帯	6,027,000 円	6,208 世帯	6,217,000 円
	特別会員 (一口 1,000 円・三口以上)	14 世帯	46,000 円	18 世帯	66,000 円
	規 定 外 (一口 1,000 円未満)	964 世帯	341,116 円	1,230 世帯	429,787 円
	小　計	6,994 世帯	6,414,116 円	7,456 世帯	6,712,787 円

区　　分		令和４年度		前年度	
		会員数	金　　額	会員数	金　　額
賛助会員	規　　定 （一口 3,000 円以上）	265団体・事業所	970,000 円	265団体・事業所	938,000 円
	規 定 外 （一口 3,000 円未満）	2団体・事業所	2,000 円	0団体・事業所	0 円
	小　　計	267団体・事業所	972,000 円	265団体・事業所	938,000 円
合　　計		7,261	7,388,116 円	7,721	7,650,787 円

② 区・町内会会議への出席

・各地域区長会

月　日	会　議　名	場　所
4 月 15 日(金)	熊山地域区長会役員会	熊山支所
4 月 19 日(火)	赤坂地域区長会	赤坂健康管理センター
4 月 22 日(金)	熊山地域区長会	くまやまふれあいセンター
4 月 26 日(火)	山陽地域区長会	中央図書館
4 月 28 日(木)	吉井地域区長会	吉井会館
1 月 17 日(火)	赤坂地域区長会	赤坂健康管理センター
1 月 18 日(水)	山陽地域区長会	中央図書館
1 月 19 日(木)	熊山地域区長会役員会	熊山支所
1 月 23 日(月)	吉井地域区長会	吉井会館
1 月 26 日(木)	熊山地域区長会	くまやまふれあいセンター

・山陽・桜が丘西・桜が丘東連合町内会

月　日	会　議　名	場　所
4 月　1 日（金）	山陽連合町内会役員会	山陽 5 丁目集会所
4 月 25 日（月）	山陽・桜が丘西・桜が丘東町内会長会	中央公民館
6 月　1 日（水）	山陽連合町内会役員会	山陽 5 丁目集会所
6 月　4 日（土）	桜が丘西連合町内会長会議	桜が丘いきいき交流センター
8 月　1 日（月）	山陽連合町内会役員会	山陽 5 丁目集会所
9 月　3 日（土）	桜が丘西連合町内会長会議	桜が丘いきいき交流センター
9 月 20 日（火）	桜が丘東連合町内会長会議	
10 月　1 日（土）	山陽連合町内会役員会	山陽 5 丁目集会所
	桜が丘西連合町内会役員会	桜が丘いきいき交流センター
12 月　1 日（木）	山陽連合町内会役員会	山陽 5 丁目集会所
12 月　3 日（土）	桜が丘西連合町内会長会議	桜が丘いきいき交流センター
1 月　6 日（金）	山陽連合町内会会長会議	山陽 5 丁目集会所
1 月　7 日（土）	桜が丘西連合町内会会長会議	桜が丘いきいき交流センター
1 月 23 日（月）	山陽・桜が丘西・桜が丘東町内会長会	中央公民館
2 月　1 日（水）	山陽連合町内会会長会議	山陽 5 丁目集会所
2 月　4 日（土）	桜が丘西連合町内会会長会議	桜が丘いきいき交流センター
3 月　1 日（水）	山陽連合町内会会長会議	山陽 5 丁目集会所
3 月　4 日（土）	桜が丘西連合町内会会長会議	桜が丘いきいき交流センター

（３）地域活動支援センター「ももっこ作業所」の運営　**市受託事業**

① 登録者及び通所者

内　　容	令和４年度	前年度
登　　録　　者	７人	９人
通　　所　　者	５人	６人

② 主な事業報告

・作業内容　結び織り座布団、マフラー、刺し子・刺繍・絞り染め布巾、野菜づくり
新聞・段ボール・アルミ缶リサイクル活動

・事 業 等

月	事　業　等
４月	文化講習（花）、誕生会
５月	文化講習（水彩画）、いちごの収穫、廃品回収（2 回）
６月	梅ちぎり、誕生会、廃品回収（3 回）
７月	七夕、相談援助実習受入（新見公立大学　３人）、エアコン工事
８月	染め物、福祉就労フェアへ参加、廃品回収（3 回）
９月	文化講習（ティッシュカバーケース）、芋の収穫（26Kg）
10 月	文化講習（水彩画）、廃品回収（2 回）
11 月	文化講習（キーホルダーづくり）、きらめく☆個性アート展へ参加 廃品回収（2 回）
12 月	文化講習（花）、クリスマス会、廃品回収（3 回）
１月	送迎開始、文化講習（水彩画）、赤磐市手をつなぐ親の会合同研修会、 廃品回収（2 回）
２月	誕生会、ワックスがけ・窓掃除、ねぎの収穫
３月	誕生会、避難訓練（火災）、廃品回収（2 回）

③ 情報交換会の開催（※赤磐市手をつなぐ親の会と合同開催）

月　日	内　容	場　　所	出席者数
１月 29 日(日)	講話『成年後見制度って何だろう』 ～財産や権利を守り安心して暮らすために～ 講師：赤磐市社会福祉課　三村ゆかり主査 情報交換	あかいわほほえみプラザ	13 人

④ 送迎体制の検討

令和５年１月より、送迎を希望する通所者２名に対し、モデル的に送迎を開始しました。
（延べ実施回数　39 回）

（４）赤磐市戦没者追悼式の実施協力（※平成 30 年度より赤磐市及び赤磐市社会福祉協議会共催事業）

市補助事業

月　日	場　所	参列者	前年度
７月５日（火）	桜が丘いきいき交流センター	67 人 【内訳】主催者５人、遺族 59 人、その他3 人	33 人

（５）赤磐市民生委員児童委員協議会との連携

地区	定例会出席状況	民生委員協力事業等
山陽	9 回	・ふれあい見守りネットワーク活動　・地区社協
赤坂	12 回	
熊山	10 回	・ふれあい見守りネットワーク活動 ・地区社協 ・共同募金（熊山駅前街頭募金） ・磐梨小学校での学習支援
吉井	11 回	・ふれあい見守りネットワーク活動 ・地区社協活動 ・フードドライブ活動 ・ひきこもり者居場所づくり

（６）赤磐市老人クラブ連合会との連携

老人クラブの地域づくり並びに自主運営に関する協定書に基づき、本会が推進する地域づくり活動へ参加協力を依頼しました。

（７）関係機関（自治会等）との連絡調整

地区社協設立に向けて協力を依頼し、地域課題の把握などを行いました。

（８）福祉団体への活動支援

福祉団体の活動強化を図り自主的に活動を行えるよう、育成指導及び支援を行いました。

① 赤磐市身体障害者福祉連合会

山陽地区身体障害者福祉協会
赤坂地区身体障害者福祉協会
熊山地区身体障害者福祉協会
吉井地区身体障害者福祉協会

② 赤磐市遺族連合会

山陽地区遺族会
赤坂地区遺族会
熊山地区遺族会
吉井地区遺族会

③ 赤磐市手をつなぐ親の会

（９）赤い羽根共同募金運動の協力

① 赤磐市共同募金委員会

② 広報紙「赤い羽根共同募金」の発行

③ 募金活動（個別募金、法人募金、街頭募金等）

Ⅱ．総合相談支援事業

１．総合相談体制の充実

（１）生活困窮者自立支援事業（赤磐市くらし・しごと応援センター「あすてらす」）　市受託事業

経済的・社会的に困窮しているかたの自立生活を支援するため、生活困窮者自立相談支援事業、家計改善支援事業等を受託実施し、就職や家計管理、住居等のサポートを行いました。

① 相談件数等

内　　容		令和４年度	前年度
新規相談件数		110 件	180 件
延相談件数		1,532 件	2,406 件
プラン作成件数	自立相談支援事業	51 件	57 件
	家計改善支援事業	21 件	25 件
就労者数		16 人	18 人
支援終結件数	自立相談支援事業	15 件	14 件
	家計改善支援事業	5 件	6 件

② 家計専門相談

ファイナンシャル・プランナーによる家計専門相談を年６回実施しました。

③ 生活困窮者自立支援ネットワーク連絡会議

月　日	内　　容	会　場	参加者数
6 月 17 日（金）	・実践報告 ・意見交換	中央図書館	22 人
1 月 20 日（金）	・生活困窮者自立支援事業の実施状況について ・意見交換	中央図書館	18 人

④ ひきこもり支援検討会

月　日	内　　容	会　場	参加者数
7 月 21 日（木）	・中高年ひきこもり支援の現状及び課題について ・相談窓口の体制及び機能強化について	赤磐市役所本庁	10 人
12 月 19 日（月）	・相談窓口の体制及び機能強化について ・令和５年度実施計画（案）について	赤磐市役所本庁	9 人

⑤ 生活困窮者支援調整会議

生活困窮者の相談支援にあたり、生活困窮者支援調整会議を開催し、自立支援計画の適切性を判断するとともに、関係機関の役割調整及び事後評価の検証等を行いました。（年 12 回開催）

⑥ 生活困窮者支援スーパーバイザー設置事業

生活困窮者支援スーパーバイザーを設置し、相談支援員等を対象にグループスーパービジョンを実施しました。（年４回実施）

⑦ 広報・啓発活動

チラシや広報用カードの配布、情報紙「あすてらす通信」の発行、関係機関等への事業周知などを通じて、事業の広報・啓発活動を行いました。

（２） 生活福祉資金貸付事業　県社協受託事業

低所得者、障害者又は高齢者に対し、経済的自立や生活意欲の助長促進等を図り、安定した生活を送れるよう、民生委員児童委員との連携・協働のもと、資金の貸し付けと必要な相談支援を行いました。

① 貸付相談及び償還指導の実施

・相談件数

資　金　の　種　類		令和４年度	前年度
総合支援資金		41 件	266 件
教育支援資金		4 件	4 件
福　祉　資　金	（福祉費）	37 件	23 件
	（緊急小口資金）	47 件	144 件
不動産担保型生活資金		0 件	0 件
そ　の　他		30 件	29 件
合　　計		159 件	466 件

・貸付件数

資　金　の　種　類		令和４年度	前年度
総合支援資金		554 件	468 件
教育支援資金		2 件	2 件
福　祉　資　金	（福祉費）	2 件	2 件
	（緊急小口資金）	274 件	350 件
不動産担保型生活資金		0 件	0 件
合　　計		832 件	822 件

② 生活福祉資金調査委員会

実績無し

（３）相談窓口の体制及び機能強化に向けた検討

重点事業

① 相談機関連絡会の開催【新】

包括的な相談支援体制づくりに向けて、相談支援機関等との連携促進を図るため、連絡会を開催しました。

月　　日	内　　容	会　　場	参加者数
3 月 18 日（土）	・実践報告「各相談支援機関等の現状と課題 ・意見交換	赤磐市役所本庁	13 人

② 先進地視察の実施

相談窓口の体制や機能強化をはじめ、包括的な相談支援体制の充実に向けて調査研究を行うため、先進地視察を実施しました。

月　　日	内　　容	視察先	参加者数
11 月 30 日（水）	・ひきこもり支援ステーション事業について	瀬戸内市社会福祉協議会	5 人
1 月 31 日（火）	・重層的支援体制整備事業について	美作市社会福祉協議会	4 人

２．生活支援・在宅福祉サービスの充実

（１）法人との連携・協働による生活困窮者支援活動

赤磐市社会福祉法人連絡会に加入する 14 法人の協力のもと、生活困窮者支援活動を実施しました。

① くらしサポート事業の協働実施

赤磐市社会福祉法人連絡会に加入する 14 法人の協力のもと、令和４年 11 月１日（火）から 18 日（金）までの間、フードドライブ活動を実施しました。(2,419 点・1,692 kg)

② しごとサポート事業の協働実施

就労に困難を抱える生活困窮者に対して就労体験の機会を提供するため、就労訓練事業所として認定を受け、事業を実施しました。（利用実績無し）

③ 安心すまいサポート事業の協働実施

一定の住居を持たない生活困窮者に対し、緊急一時的に宿泊場所の供与を行うため、社会福祉法人広虫荘の協力を得て事業を実施しました。（利用実績無し）

④ おうち片づけサポート事業の協働実施に向けた調査研究

ごみ屋敷状態で生活している生活困窮者の生活環境を整えるための事業実施に向け、試行的に事業を実施し、事業効果の検証や課題の洗い出しを行いました。

（２）生活困窮者就労訓練・体験事業

① 就労訓練・体験の場づくり

就労訓練・体験の機会や場の充実を図るため、商店や福祉施設・事業所等に対し、生活困窮者就労訓練事業への協力を依頼しました。

② 就労に関する総合的な情報提供

生活困窮者の就労支援の促進を図るため、就労に関する制度・施策、相談窓口及び求人情報等を収集し、一体的に提供しました。

（３）生活困窮者緊急一時支援事業

① 食料支援事業

フードバンク岡山、ジャパン・フードバンク・リンクとの連携・協働のもと、フードバンク活動を実施し、食料を無償で提供する活動を行いました。

内　　容	令和４年度	前年度
支　給　件　数	413 件	424 件
寄付受付件数等	160 件（約 2,967 kg）	141 件（約 3,196 kg）

② 臨時食料支援事業

生活に困窮している世帯を対象に緊急一時的な支援を行うとともに、潜在化しているニーズを発掘し、支援につなげることを目的に食料（白米等）を無償で提供しました。（2 回・143 世帯）

③ 日用品等支援事業

エコプラザあかいわ等との連携・協働のもと、日用品や衣料品などを無償で貸与又は提供する活動を行いました。

内　　容	令和４年度	前年度
貸付・支給件数	21 件	18 件
寄付受付件数等	19 件	12 件

④ 緊急援護資金貸付事業

緊急的かつ一時的に生計の維持が困難となった生活困窮者の自立更生の援護に資するため、小口資金の貸付けを行いました。

内　　容	令和４年度	前年度
相　談　件　数	14 件	12 件
貸　付　件　数	4 件	4 件
貸　付　金　額	62,000 円	55,000 円

⑤　おうち片づけ応援事業

実績無し

⑥　**入居支援サービス等検討会の開催【新】**

入居支援に係る現状や課題、社会資源等を把握し、新たなサービス開発の必要性とそのあり方について明らかにするため、検討会を設置して検討を行いました。

月　　日	内　　容	会　　場	参加者数
5 月 30 日（月）	・委員長の互選について ・居住支援の現状及び課題等について	山陽総合福祉センター	13 人
7 月 25 日（月）	・新たなサービス開発の必要性とそのあり方について		12 人
9 月 29 日（木）	・新たなサービス開発の必要性とそのあり方について ・居住支援事業準備委員会の設置について		11 人
12 月　5 日（月）	・検討会報告書について ・居住支援事業実施計画について		9 人

（4）給付事業

①　おむつ等給付事業　　**会員特典事業**

内　　容	令和 4 年度	前年度	令和 4 年度　地区別利用者数			
実　施　回　数	2 回	2 回	山　陽	赤　坂	熊　山	吉　井
延 利 用 者 数	341 人	349 人	144 人	94 人	36 人	67 人

②　子育て紙おむつ給付事業　　**会員特典事業**

内　　容	令和 4 年度	前年度	令和 4 年度　地区別利用者数			
実　施　回　数	12 回	12 回	山　陽	赤　坂	熊　山	吉　井
利　用　者　数	18 人	24 人	9 人	3 人	4 人	2 人

（5）貸出事業

①　介護機器貸出事業（対象：在宅で介護機器を必要とする者及びその家族）　　**会員特典事業**

貸出機器・器具	令和 4 年度		前年度	
	保有台数	貸出件数	保有台数	貸出件数
車　　い　　す	37 台	73 件	38 台	72 件
シャワーチェアー	2 台	0 件	3 台	0 件
バ ス グ リ ッ プ	1 台	0 件	1 台	0 件
歩　　行　　器	9 台	2 件	8 台	1 件
合　　計		75 件		73 件

②　物品貸出事業（対象：地域福祉活動及びボランティア活動等で使用する団体個人）

貸出機器・器具	令和 4 年度		前年度	
	保有数	貸出件数	保有数	貸出件数
車　　い　　す	37 台	30 件	38 台	37 件
高齢者疑似体験セット	17 セット	4 件	17 セット	5 件
視覚・聴覚障害者体験セット	8 セット	0 件	8 セット	0 件
点　　字　　器	100 台	3 件	100 台	3 件
白　　杖	40 本	0 件	40 本	2 件
ア　イ　マ　ス　ク	122 枚	0 件	122 枚	0 件
レクリエーション物品	86 種類	247 件	86 種類	153 件

貸出機器・器具	令和４年度		前年度	
	保有数	貸出件数	保有数	貸出件数
手　品　物　品	80 種類	0 件	80 種類	0 件
テ　ン　ト	10 張	2 件	10 張	2 件
プロジェクター	4 台	56 件	3 台	38 件
ワイヤレスマイク	5 台	73 件	3 台	26 件
ＤＶＤプレイヤー	1 台	2 件	1 台	2 件
ＣＤプレイヤー	2 台	0 件	1 台	0 件
合　計		417 件		269 件

③　チャイルドシート等貸出事業　　会員特典事業

貸出物	令和４年度	前年度
チャイルドシート	34 件	18 件
ジュニアシート	9 件	5 件
合　計	43 件	23 件

④　自動車貸出サービス事業　　会員特典事業

貸出車両	令和４年度	前年度
タント（スロープ付軽自動車）	13 件	6 件
デミオ（スロープ付普通自動車）	0 件	0 件
ステップワゴン（8 人乗ワゴン車）	3 件	0 件
合　計	16 件	6 件

（６）リサイクル事業

①　介護用品リサイクル事業　　会員特典事業（譲受者のみ）

内　容	令和４年度			前年度		
	譲渡希望者（在庫含む）	譲受希望者（在庫含む）	引渡件数	譲渡希望者（在庫含む）	譲受希望者（在庫含む）	引渡件数
介護用品リサイクル	56 件	25 件	22 件	52 件	26 件	26 件

②　育児用品リサイクル事業　　会員特典事業（譲受者のみ）

内　容	令和４年度			前年度		
	譲渡希望者（在庫含む）	譲受希望者（在庫含む）	引渡件数	譲渡希望者（在庫含む）	譲受希望者（在庫含む）	引渡件数
育児用品リサイクル	133 件	41 件	39 件	39 件	39 件	35 件

③　育児用品無料交換会の開催　※赤磐市子育てネットワークつむぎ主催事業へ参加

月　日	事業名	内　容	場　所
6 月 26 日（日）	わくわくとしょかん	・育児用品お譲りコーナー ・人形劇、工作ほか	赤磐市 中央図書館
3 月 4 日（土）	ファミリー・フェス わくわくアリーナ	・育児用品お譲りコーナー ・親子で楽しむ運動遊び	山陽ふれあい公園メインアリーナ

３．　権利擁護体制の充実

（１）日常生活自立支援事業　　県社協受託事業

認知症高齢者や知的・精神障害者など判断能力が十分でないかたの在宅での生活を支援するため、福祉サービス利用援助や日常的金銭管理サービス等を実施しました。

①　利用相談及びサービス提供の実施

・相談件数等

内　　容		令和４年度	前年度
相 談 件 数	（電話相談含む）	1,270 件	1,272 件
契約締結件数		2 件	3 件
契約終了件数		6 件	2 件
実利用者数	認知症高齢者	2 人	5 人
	知的障害者	12 人	12 人
	精神障害者	6 人	7 人
	合　　計	20 人	24 人
支援実施件数		343 件	363 件

・生活支援員数

内　　容	令和４年度	前年度
登 録 人 数	11 人	13 人
（内、雇用人数）	8 人	9 人

②　生活支援員研修会の開催

月　　日	内　　容	会　　場	参加者数
2 月 17 日（金）	講義『精神に障害のある方に配慮した支援と対応』 講師：救護施設浦安荘 副施設長中山　真氏	山陽総合福祉センター	16 人

③　その他

月　　日	内　　容	会　　場	参加者数
10 月 19 日（水）	岡山県運営適正化委員会実施状況調査	山陽総合福祉センター	8 人
3 月　6 日（月）	赤磐市社会福祉協議会内部監査	赤磐市役所本庁他	6 人

Ⅲ．地域包括支援センター運営事業

１．介護予防・生活支援サービス事業

（１）通所付添事業の実施

入浴通所サービス事業は、令和４年11月より車両１台を増やし、利用登録定員を８名に増員、自宅で入浴することが困難な高齢者７名の登録者に対しサポーターの協力のもと通所付添及び入浴支援を行いました。

①　入浴サポーターの養成及び活動支援

地域の団体等へサポーター募集のチラシを配布し、サポーターの募集を行った結果、新規登録者が２名あり、登録者は11名となりました。

通所付添サポーター・入浴サポーター合同ミーティングへ、毎月１回参加し、活動に関する事項の検討や利用者に関する必要な情報提供及び調整を行い、円滑に実施できるよう体制整備を図りました。

②　通所付添サポーターの養成及び活動支援

地域の団体等へサポーター募集のチラシを配布し、サポーターの募集を行った結果、１名の研修参加希望者があり、登録者は13名となりました。

通所付添サポーター・入浴サポーター合同ミーティングへ、毎月１回参加し、活動に関する事項の検討や利用者に関する必要な情報提供及び調整を行い、円滑に実施できるよう体制整備を図りました。

③　ハートフル応援隊の養成及び活動支援

新型コロナウイルス感染拡大以降、感染拡大に配慮し、活動を休止しています。

２．介護予防事業

（１）いきいき百歳体操の普及啓発

地域での介護予防活動の再開や継続を支援する活動に取り組んできました。

①　いきいき百歳体操の集いの立ち上げ及び継続支援

全会場数	84会場
継続支援目的の地域包括支援センター職員による会場訪問	149回
運動支援ボランティアによる新しい体操についての伝達講習	7会場

②　世話役交流会の開催

地域	月　　日	内　　容	会　　場	参加者数
山　陽	8月 4日（木）	・いきいき百歳体操の開催状況について ・今後の取り組みについて ・情報交換及び交流	中央図書館	21人
赤　坂 吉　井	8月19日（金）		吉井会館	16人
熊　山	8月24日（水）		熊山保健福祉総合センター	12人
桜が丘 西・東	8月30日（火）		中央図書館	10人

（２）介護予防支援ボランティア養成事業の実施

介護予防支援ボランティアの募集を行い、新たに５名が登録となりました。高齢者が集い活動できる場を増やしていけるよう、連絡会等を開催し支援を行いました。

① 認知症予防支援ボランティア養成講座の開催

	月　　日	内　　容	会　場	受講申込者数
入門講座	全２回 ９月　１日(木) ９月 13 日(火)	・ボランティア活動って？ ～私達にできることを考えよう～ ・認知症の理解を深め、認知症の方への対応を学ぼう	赤坂健康管理センター	５人
専門講座	全５回 ９月 26 日(月) 10 月 13 日(木) 10 月 27 日(木) 11 月 17 日(木) 11 月 29 日(火)	・認知症の方と家族の心理と行動 ・みんなで取り組む認知症予防と安全運転寿命の延伸～大事な人の健康と笑顔のために～ ・心に働きかけるコミュニケーション ～認知症予防と回想法について～ 講師：川崎医療福祉大学　谷原　弘之　氏 荒井　佐和子氏 ・交流会＆修了式		５人

② 認知症予防支援ボランティアフォローアップ研修会の開催及び活動支援

・代表者会議

月　　日	内　　容	会　　場	出席者数
６月　８日（水）	・各地域の活動報告、令和４年度の活動について	中央図書館	６人
10 月　７日（金）	・認知症啓発講演会・ＶＲ研修会の振り返り ・各地域の活動について	赤坂健康管理センター	９人
12 月 23 日（金）	・介護予防支援ボランティア合同研修について	山陽産業会館	７人
01 月 31 日（火）	・介護予防支援ボランティア合同研修の振り返り ・各地域の活動について	中央図書館	８人

・連絡会

地域	月　　日	内　　容	会　場	出席者数
山陽	８月　５日(金)	活動の振り返りと今後について	中央図書館	15 人
	11 月 16 日(水)			15 人
	２月 20 日(月)	介護予防支援ボランティア合同研修の振り返り 次年度のさんさんカフェ活動について等		16 人
赤坂	６月 15 日(水)	代表者会議の報告、今後の活動について	赤坂健康管理センター	12 人
	10 月 20 日(木)			13 人
	３月 14 日(火)			14 人
熊山	６月　１日(水)	情報交換、今後の活動について	熊山保健福祉総合センター	６人
	７月 13 日(水)	代表者会議の報告、今後の活動について		６人
	９月 28 日(水)	活動報告、情報交換		８人
	２月 15 日(水)	さんさんカフェの計画、通信の内容について		６人
	３月 29 日(水)			４人
吉井	６月 28 日(木)	代表者会議の報告、今後の活動について	吉井支所	９人
	８月 17 日(水)	啓発チラシの作成と配布について		８人
	10 月　７日(金)	チラシ作成、ボランティア活動の報告等		４人
	12 月　２日(金)	チラシ作成、今後の活動予定について等		６人
	２月　１日(水)	チラシ作成、ロバ隊長（マスコット）制作等		８人
	３月 28 日(火)	活動の振り返りと今後について		８人

・フォローアップ研修

月　　日	内　　容	会　　場	参加者数
10 月 4 日(水)	・ＶＲシステムを活用した認知症研修会 （対象：赤坂・吉井地域の希望者）	赤坂健康管理センター	14 人
11 月 2 日(水)	・ＶＲシステムを活用した認知症研修会 （対象：山陽・熊山地域の希望者）	熊山保健福祉総合センター	14 人
12 月 7 日(水)	講演『認知症の人と家族が安心して地域で暮らすために ～認知症に備える～』 講師：認知症の人と家族の会岡山県支部代表　安藤　光徳氏	中央図書館	25 人

・その他活動支援

地　　域	内　　容
全　　域	オレンジ劇団による認知症の理解のための寸劇活動
赤坂地域	認知症予防支援ボランティア通信の発行 地区に出向いての認知症啓発活動（久保河内集会所・山口コミュニティハウス）
熊山地域	さんさんカフェ通信(認知症予防支援ボランティア通信）の発行
吉井地域	認知症予防支援ボランティア通信の発行

③　運動支援ボランティア養成講座の開催

希望者がなく、未開催

④　運動支援ボランティアフォローアップ研修会の開催及び活動支援

・代表者会議

月　　日	内　　容	会　　場	出席者数
5 月 27 日（火）	令和 4 年度の活動について	中央図書館	8 人
10 月 14 日（金）	各地域の情報交換、今後の活動について等	赤坂健康管理センター	8 人
12 月 16 日（金）	介護予防支援ボランティア合同研修について等		7 人
2 月 17 日（金）	介護予防支援ボランティア合同研修 今年度の活動についてのふりかえり等		6 人

・連絡会

月　　日	内　　容	会　　場	出席者数
8 月　2 日（火）	令和 4 年度の活動について	中央図書館	21 人
10 月 28 日（金）	（赤坂・吉井地域） 今後の活動について、体力測定（実技の確認）	赤坂健康管理センター	7 人
11 月 29 日（火）	（山陽地域） 今後の活動について、体力測定（実技の確認）	中央図書館	28 人
12 月　1 日（木）	（熊山地域） 今後の活動について、体力測定（実技の確認）	熊山保健福祉総合センター	5 人

・フォローアップ研修

月　　日	内　　容	会　　場	参加者数
第１回 ３月　７日（火）	講話及び実技 ・お口の介護予防の大切さと各体操の効果等 講師：岡山県歯科衛生士会　芳形　留美氏	中央図書館	９人
第２回 ３月 14 日（火）	前回の復習及びグループワーク ・かみかみ百歳体操を指導する上でのポイントや市民への伝え方等 講師：岡山県歯科衛生士会　芳形　留美氏		６人

⑤　介護予防支援ボランティア研修会の開催

月　　日	内　　容	会　　場	参加者数
１月 27 日(金)	講演『楽しく、いきいきと、できることからボランティア』 講師：岡山ＮＰＯセンター・参画推進センター 所長　　西村　こころ　氏 活動発表：介護予防ボランティアの活動紹介 運動支援ボランティア　代表者 認知症予防支援ボランティア　代表者	中央公民館	51 人

（３）認知症予防事業の実施

①　認知症予防教室（脳イキイキ☆認知症予防教室）の開催

開催月	内　　容	会　場	受講申込者数
前期（全８回） ６月～10 月	・脳の活性化を目指した運動 講師：OSK スポーツクラブ ・介護予防に関する講話（栄養、口腔） 講師：赤磐医師会病院　管理栄養士 草谷　悦子氏 岡山県歯科衛生士会　多田　孝子氏 ・音楽教室 講師：音楽講師　小堀　佳代子氏 ・認知症予防支援ボランティアによる脳トレ	吉井会館	29 人
後期 （全８回） 10 月～令和５年２月		ハートフル太陽	32 人

②　認知症啓発に関する住民向け研修会の開催

日　　時	内　　容	会　　場	参加者数
９月６日（火）	「認知症になっても、自分らしく安心して暮らし続けられるまちへ　～当事者の声を聴いてみませんか～」 講師：三豊市西香川病院 非常勤相談員　渡邊　康平氏（当事者） 看護部長　井川　咲子氏	中央公民館	59 人

３．包括的支援事業

（１）総合相談支援事業

①　高齢者の実態把握

・実態把握件数　（単位：件）

内　　容	令和４年度	前年度
実態把握（訪問件数）	381	382

②　高齢者が抱える多種多様な生活課題に対する相談対応

・総合相談（相談内容）件数　（単位：件）

内　容	本　庁	赤坂分室	熊山分室	吉井分室	合　計	前年度
介護相談	1,705	399	916	517	3,537	2,388
福祉相談	108	0	164	19	291	286
介護予防	32	1	218	175	426	457
認知症	217	2	172	77	468	413
健康医療	142	1	355	113	611	511
権利擁護・虐待	48	6	56	54	164	98
その他	322	14	13	75	424	317
合　計	2,574	423	1,894	1,030	5,921	4,470

③　地域におけるネットワークの構築

ネットワーク構築のため、法人内部の話し合いや関係機関や各種団体等との話し合い等を行い、連携強化に努めてまいりました。

（２）権利擁護事業

①　成年後見制度の活用へ向けた普及啓発

成年後見制度の利用促進を図るため、知識の普及啓発を目的に研修会及び個別相談会を開催しました。

月　　日	内　　容	講師	会場	参加者数
第１回 ６月 21 日（火）	～相続、遺言、成年後見～今からでも知っておきたいこと	一般社団法人 晴ればれ岡山 サポートテラス	山陽 老人福祉 センター	34 人
第２回 ７月 19 日（火）	「遺言書」は大切な人をトラブルから守る最後の贈り物			30 人
第３回 ８月 16 日（火）	死後委任事務、財産管理・・・ 安心して旅立つための様々な契約			28 人
第４回 ９月 20 日（火）	「自分に何かがある前に」 もっと知りたい「成年後見制度」			31 人

②　高齢者虐待防止にむけた専門職向け権利擁護研修の開催

高齢者のケアマネジメント業務を行っている介護支援専門員を対象に、高齢者虐待や成年後見制度利用促進に向け必要な知識・技術等の研修会を開催しました。

③　高齢者虐待及び困難事例への対応

高齢者虐待の相談窓口として、市と密に連携を図り必要な対応を行いました。

また、市主催の権利擁護アドバイザー会議へ参加し、弁護士、司法書士、社会福祉士からの専門的助言等を受け必要な対応を行いました。

④　赤磐市中核機関における一次相談窓口機能の実施【新】

赤磐市が設置する中核機関の一次相談窓口として、成年後見制度に関する相談支援を行いました。

・成年後見制度に関する相談支援件数　（単位：件）

内　容	令和４年度	前年度
成年後見制度の活用に係る相談支援等の件数	23	36

（３）包括的・継続的ケアマネジメント事業

①　介護支援専門員連絡会及び研修会の開催

・代表者会及び連絡会

月　　日	内　　容	会　　場	出席者数
5 月 11 日（水）	・代表者会 役員選出、連絡会についての協議、情報交換	赤磐市役所	6 人
7 月 12 日（火）	・市内介護支援専門員連絡会 各部会の報告、グループワーク	中央図書館	32 人
11 月　1 日（火）	・代表者会 各部会の報告、研修会について	あかいわ ハートフル太陽	6 人
11 月 17 日（木）	・市内介護支援専門員連絡会 グループワーク、情報交換	中央図書館	32 人

・研修会

月　　日	内　　容	会　　場	参加者数
8 月 26 日(金)	基調講演『ケアマネジャーの職業倫理』 講師:新見公立大学地域福祉学科教授　山本　浩史氏 情報交換「薬剤師との連携について」	老人福祉 センター	32 人
3 月 13 日(月)	情報提供『赤磐市の虐待対応システムと権利擁護中核機関について』 講演及びグループワーク『高齢者虐待と権利擁護』 講師：弁護士法人　岡山パブリック法律事務所 金崎　慶大氏・木林　裕子氏	赤磐市役所	42 人

②　介護支援専門員に対する個別支援や相談対応

内　　容	令和４年度	前年度
介護支援専門員等に対する個別相談・支援	223 件	382 件

４．生活支援体制整備事業

（１）生活支援サポーター養成事業の実施

①　生活支援サポーター養成講座の開催

高齢者の介護予防や社会参加促進を目的とし、研修修了者（生活支援サポーター）が要支援認定者等に対して家事支援を行う「ささえあい訪問サービス」を実施しています。

月　　日	内　　容	会　　場	受講者数
第１回 ９月 21 日(水)	「赤磐市の介護保険制度の理解」 「高齢者の特徴と注意点及び対応について」	赤坂健康管理センター	４人
第２回 ９月 30 日(木)	「活動するために知っておきたい知識①」 ・～サービス提供時の心得等～ ・支え合い訪問サービスの概要と流れ		４人
第３回 ９月 30 日(木)	「活動するために知っておきたい知識②」 ・食品衛生について ・ささえあい訪問サービスの概要と流れ 修了式		４人

②　生活支援サポーターフォローアップ研修会の開催

過去に生活支援サポーター養成講座を受講した方を対象に、サポーター活動を新たに始めるきっかけとなるようフォローアップ講座を開催しました。

月　　日	内　　容	会　　場	受講者数
10 月 19 日（水）	生活支援サポーターリスタート研修 ～ささえあい訪問サービス活動してみませんか～	赤坂健康管理センター	７人

（２）新しい社会資源の創出に向けた研究

総合相談業務や介護予防ケアマネジメント業務、地域ケア個別会議等を通して、得られた地域課題について、生活支援コーディネーターと情報交換を行い、社会資源活用等について検討等を行いました。（令和４年度は、８回実施）

５．認知症総合支援事業

（１）認知症相談支援体制の整備

①　認知症カフェの開催

認知症予防支援ボランティアの協力のもと、認知症カフェ（さんさんカフェ～教室バージョン～）を開催しました。

月　　日	内　　容	場　所	参加者数
４月 21 日（木）	料理と脳トレ、体操	中　央 図書館	21 人
５月 13 日（金）	バンドによる演奏、脳トレ体操		33 人
６月 16 日（木）	防災について	中　央 図書館	28 人
７月 21 日（木）	盆踊り、ゲーム大会		23 人
８月　９日（火）	脳トレ体操、サックス演奏、ストレッチ		23 人
９月 15 日（木）	リトミックで歌と手遊び、漢字脳トレ		24 人
10 月 20 日（木）	管理栄養士による講話、脳トレクイズ、ストレッチ		23 人
11 月 24 日（木）	健康体操、岡山発見カルタを使った回想法		17 人
12 月 15 日（木）	ハンドマッサージ、ギター演奏		23 人
１月 19 日（木）	手話歌、クイズ、脳トレ		27 人
２月 02 日（木）	お手玉、ギター演奏、回想法		26 人
３月 16 日（木）	オレンジ劇団による劇、脳トレ体操		27 人

② 認知症初期集中支援チーム員会議の開催

月　　日	内　　容	会　　場
6 月 30 日（木）	新規１事例、評価２事例の支援計画及び支援内容について検討	山陽 産業会館
10 月　3 日（月）	新規及び評価各 1 事例の支援計画及び支援内容について検討	
12 月 20 日（火）		
3 月 17 日（金）		

③ 認知症地域支援推進員の配置

認知症地域支援推進員研修（新任者研修）へ 2 名の職員派遣を行い、配置を行いました。

６．地域ケア推進事業

（１）地域ケア個別会議の開催

多職種協働による個別ケースのケアマネジメント支援のための実務者レベルの会議を開催しました。

種　別	開催回数	検討した事例数	検討内容
地域ケア個別会議 【自立支援型】	12 回	新規検討事例：21 事例 評価報告事例：23 事例	・利用者の自立支援について ・事例を通して考えられる地域課題について
困難事例検討会議	5 回	新規検討事例：５件	・様々な困難を抱える事例の相談支援について

（２）新しい社会資源の創出に向けたニーズの把握

上記開催の地域ケア個別会議では、地域の医療や介護関係者をアドバイザーとして話し合いを進め、地域の高齢者が抱える課題の把握を行いました。

７．任意事業

（１）家族介護支援事業の実施　**重点事業**

令和 3 年度まで開催していた介護者教室の内容を一部見直し、現に介護を行っている家族を対象とした介護者のつどいと介護に関する幅広い知識を一般の方も一緒に学べる介護教室として開催をしました。

① 家族介護者教室の開催

月　　日	内　　容	会　　場	参加者数
5 月 20 日（金）	介護教室『知っておきたい　薬のあれこれ』 講師：サンヨー薬局赤磐店　木下　聡士氏	中央図書館	7 人
6 月 15 日（水）	介護者のつどい：情報交換会		6 人
7 月 20 日（金）			3 人
8 月 10 日（水）	介護教室『笑いヨガ』 講師:岡山県笑いヨガ協会理事長　万代京央子氏		12 人
9 月 14 日（水）	介護者のつどい：情報交換会		2 人
10 月 12 日（水）			3 人
11 月 24 日（木）	介護教室『高齢者の栄養・食事について』 講師：赤磐市健康増進課　職員		11 人
12 月　7 日（水）	介護者のつどい：情報交換会		3 人
1 月 18 日（水）			3 人
2 月　7 日（火）	介護教室『福祉用具研修会　転倒予防について』		14 人
3 月 15 日（水）	介護者のつどい：情報交換会		4 人

（２）認知症サポーター等養成事業

重点事業

認知症について正しく理解し、認知症の人や家族を温かく見守る応援者である「認知症サポーター」を養成するために、認知症サポーター養成講座を開催しました。

令和４年度は、前年度に「キャラバン・メイト（講座の講師役）養成講座」を受けた住民の皆さんや介護事業所の職員さんも講師役として活動に参加し、より多くの方々に講座を受けて頂くことが出来ました。

① キャラバン・メイト連絡会の開催

月　　日	内　　容	会　　場	出席者数
6 月 14 日（水）	・今年度の活動について ・活動グループでの情報交換、話し合い	中央図書館	20 人
10 月 12 日（水）			15 人
3 月 10 日（金）	・活動報告 ・次年度の活動についての話し合い	山陽老人福祉センター	17 人

② 認知症サポーター養成講座の開催

月　　日	対　象　者	受講者数
6 月 9 日（木）	赤坂地区民生委員児童委員	17 人
6 月 16 日（木）	桜が丘西１丁目　あゆみ会（老人クラブ会員）	19 人
7 月 22 日（金）	平山地区いきいきサロン	11 人
9 月 13 日（火）	介護予防支援ボランティア養成講座	5 人
9 月 13 日（火） 14 日（水）	明治乳業松浦　備前営業所	18 人
9 月 30 日（金）	社会福祉協議会新入職員等	4 人
11 月 28 日（月）	沼田地域いきいき百歳体操参加者	15 人
11 月 30 日（水）	桜が丘西８丁目　認知症サポーター養成講座	32 人
12 月 1 日（木）	第一生命保険株式会社岡山支社赤磐営業オフィス	32 人
1 月 26 日（木）	山陽地区社会福祉協議会　認知症勉強会	50 人
2 月 2 日（木）	斎富・馬屋老人クラブ（対象：老人クラブ会員）	12 人
2 月 20 日（月）	吉井中学校　３年生	16 人

（３）成年後見制度利用支援事業

① 市民後見人養成講座の開催

月　　日	内　　容	会　　場	参加者数
10 月 10 日（月） ～ 12 月 11 日（月）	岡山県市民後見人養成講座（全 10 回）	岡山市勤労者福祉センター	2 人
2 月 13 日（月）	赤磐市主催講座 ・赤磐市の介護及び福祉制度について ・成年後見業務及び市民後見人活動について	赤磐市役所	2 人
3 月 6 日（月）	修了証交付式	赤磐市役所	2 人

② 市民後見人連絡会の開催及び活動支援

月　　日	内　　容	会　　場	参加者数
6月 1日（水）	連絡会 令和3年度市民後見人養成事業実施報告 令和4年度市民後見人養成事業実施計画	山陽総合福祉センター	6人
9月20日（金）	連絡会 ・令和4年度権利擁護研修会に参加しての意見交換		3人
11月 8日（火）	東備地区市民後見人交流会	和気町役場	3人
11月29日（火）	連絡会及び研修会 ・意思決定支援オンライン研修 ・市及び地域包括支援センターからの報告	赤磐市役所	3人
2月17日（火）	日常生活自立支援事業生活支援員・市民後見人合同研修会講義『精神障害に配慮した支援と対応』 講師：社会福祉法人浦安荘救護施設浦安荘 副施設長　中山　真氏	山陽総合福祉センター	3人

8．地域包括支援センターの体制整備

（1）包括職員の資質向上に向けた各種研修会への派遣

職員の専門的技術や知識・向上のため、内部研修を定期的に実施、加えて外部研修への派遣を行いました。

区　分	研　修　内　容
内部研修	新任者研修 介護予防支援及び介護予防ケアマネジメントについて 権利擁護・成年後見制度について、他
外部研修	相談援助技術に関する研修 高齢者虐待対応研修 認知症初期集中支援チーム員研修 チームオレンジ研修、他

（2）センター体制（業務及び地区分担等）の見直し

本センター、3分室体制で業務を行っています。従来、本庁で行っていた事業の計画、実施を分室を含むセンター全体で行うよう業務分担の見直しを行いました。

その結果、それぞれの専門職の専門性を生かし、将来を見据えての事業展開も検討できるような体制づくりができました。

9．介護予防支援事業

（1）赤磐市介護予防支援事業所の運営

・平均利用者数と合計利用者数　　（単位：人）

事業所	類　型	令和4年度		前年度	
		月平均	年合計	月平均	年合計
地域包括支援センター	介護予防支援	260	3,124	270	3,238
	ケアマネジメントA	89	1,073	99	1,185
	ケアマネジメントB	10	121	9	109
	小計（A）	359	4,318	378	4,532
委託先事業所	介護予防支援	103	1,239	95	1,145
	ケアマネジメントA	20	242	28	341
	ケアマネジメントB	0	4	1	15
	小計（B）	123	1,485	124	1,501
全　　体	合　計（A+B）	482	5,803	502	6,033

Ⅳ．介護保険事業

１．収益性の確保

（１）居宅介護支援事業所

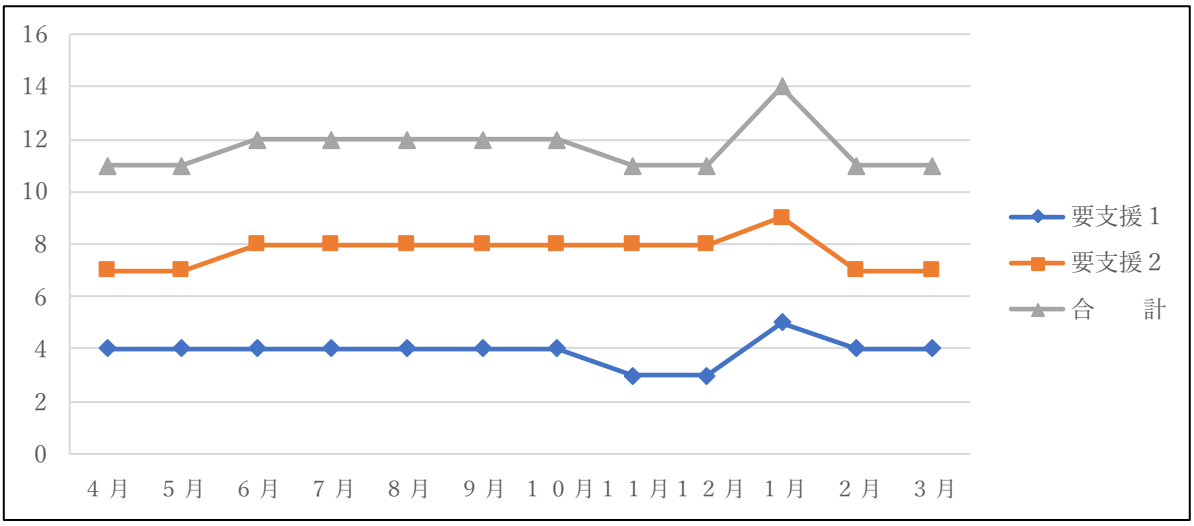
要援護者（要介護者・要支援者）が自立した生活が送れるよう介護保険の利用をサポートし、ケアプラン（居宅サービス計画）を作成する事業所です。

場　所	事業形態	事業所名
赤坂福祉サービスセンター春の家	指 定 管 理	あかいわ社協居宅介護支援事業所

① 介護予防サービス計画作成　**市受託事業**

・実利用者数の月別推移（単位：人）

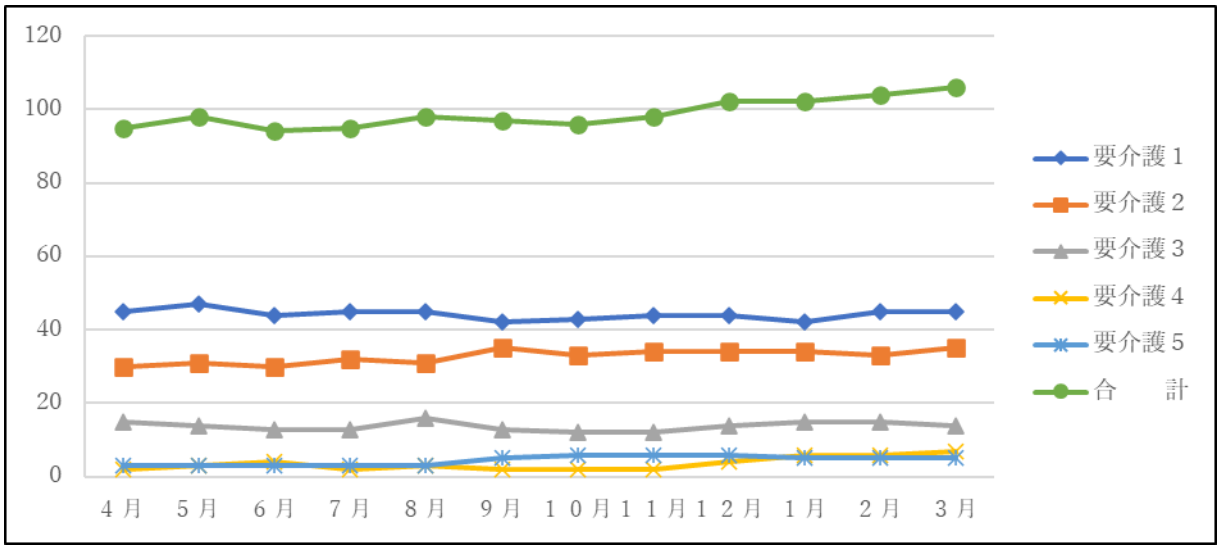
※　介護予防支援事業受託金：620 千円



② 居宅介護支援事業

・実利用者数の月別推移（単位：人）

※　居宅支援介護料：17,776 千円



③　平均利用者数と合計利用者数　　（単位：人）

居宅介護支援事業		令和４年度		前年度	
		月平均	年合計	月平均	年合計
介護予防（市受託事業）	要支援１	3.9	47	2.8	33
	要支援２	7.8	93	6.9	83
	合　計	11.7	140	9.7	116
介護保険	要介護１	44.3	531	42.7	512
	要介護２	32.7	392	32.8	393
	要介護３	13.8	166	13.8	165
	要介護４	3.6	43	5.3	64
	要介護５	4.4	53	2.2	26
	合　計	98.8	1,185	96.7	1,160

④　**職員体制**　　４人　：主任ケアマネジャー ２人、ケアマネジャー ２人

※　介護支援専門員の育成強化

・岡山県介護支援専門員　専門・更新（就業者向け）研修　２名参加

・岡山県主任介護支援専門員更新研修　１名参加

※　特定事業所加算の取得

・特定事業所加算の取得状況

特定事業所加算（Ⅲ）　309 単位／月

（２）通所介護事業所

入浴や食事提供、健康チェック、機能訓練など日帰りのサービス提供を行う事業所です。

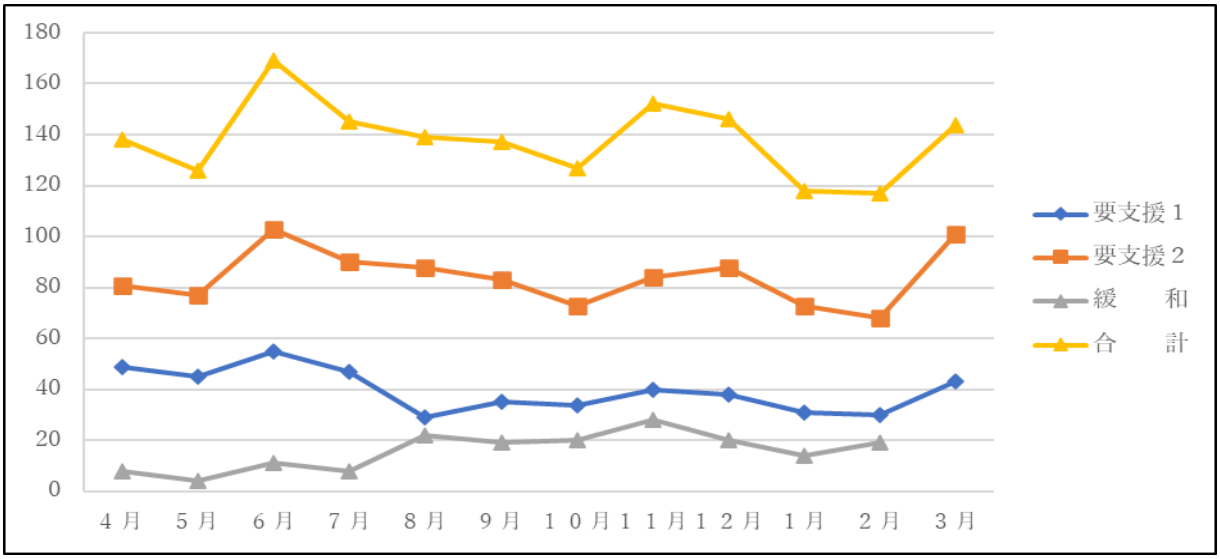
場　所	事業形態	事業所名
山陽総合福祉センター	指 定 管 理	山陽デイサービスセンター
赤坂福祉サービスセンター春の家	指 定 管 理	春の家デイサービスセンター

①　**介護予防・日常生活総合事業（緩和した基準による通所サービスを含む）**

・延利用者数の月別推移（単位：人）

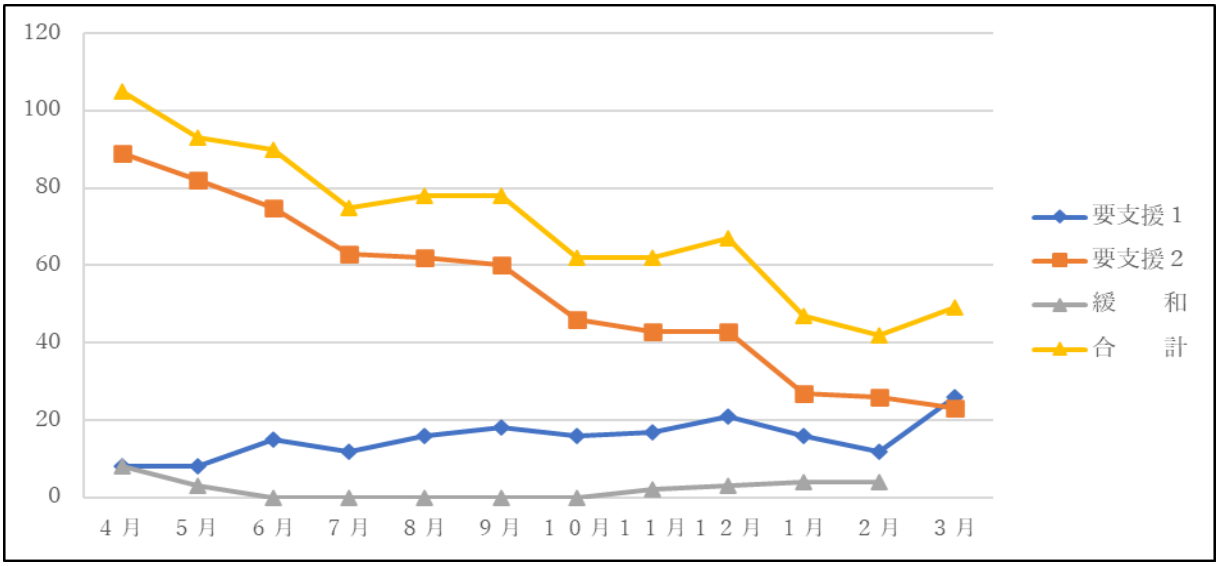
※　介護報酬請求分：8,952 千円
　　個人負担金分　：1,093 千円

＜山陽デイサービスセンター＞



＜春の家デイサービスセンター＞

※　介護報酬請求分：3,799 千円
　　個人負担金分　：　419 千円

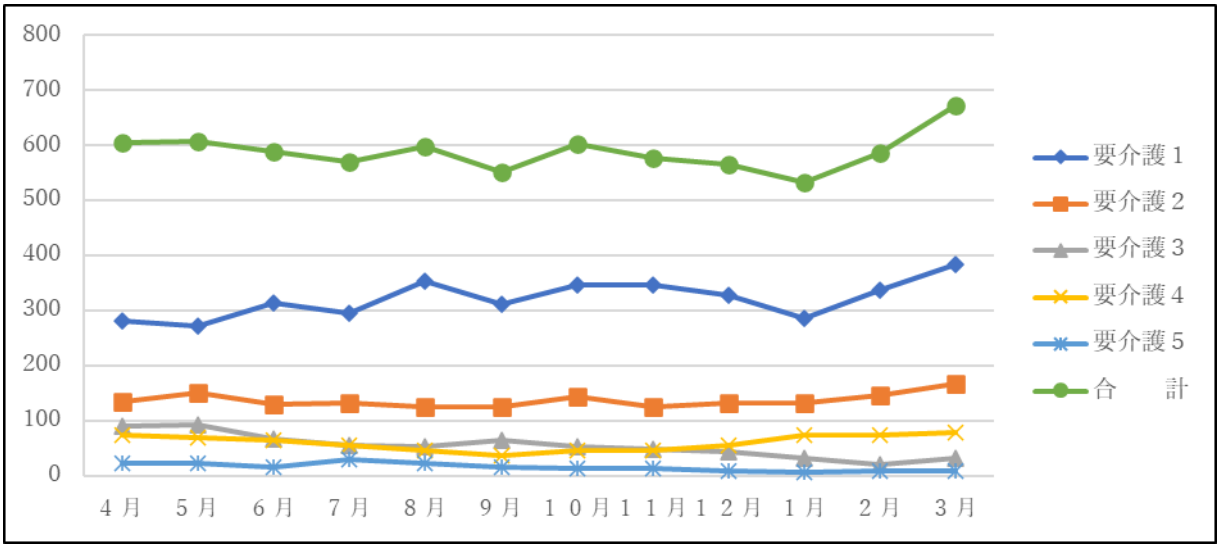


② 通所介護

・延利用者数の月別推移（単位：人）

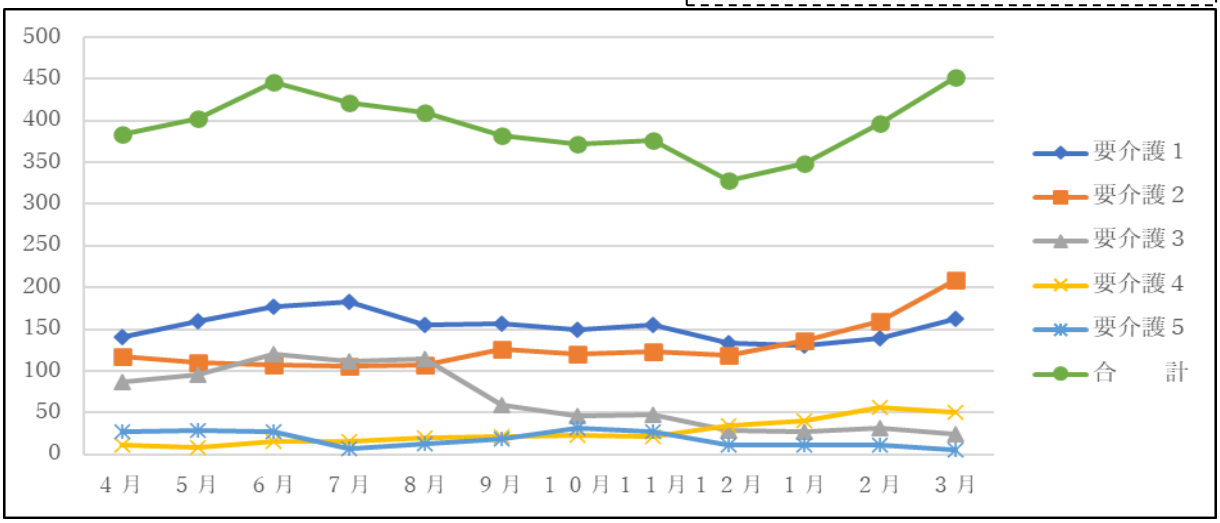
＜山陽デイサービスセンター＞

※　介護報酬請求分：49,755 千円
　　個人負担金分　：　6,395 千円



＜春の家デイサービスセンター＞

※　介護報酬請求分：33,856 千円
　　個人負担金分　：　4,020 千円



③　通所介護事業所稼働率

内　容	山　陽		春の家	
	令和４年度	前年度	令和４年度	前年度
稼働率	74.4%	74.8%	72.7%	78.2%

④　介護保険事業

・月平均利用者数及び延利用者数合計　（単位：人）

通所介護	月平均利用者数				延利用者数			
	山陽	春の家	合計	前年度	山陽	春の家	合計	前年度
緩和型	4.4	0.8	5.2	9.2	194	28	222	404
要支援１	10.6	3.6	14.2	9.2	463	181	664	402
要支援２	13.3	7.2	20.5	21.8	1,001	639	1,640	1,768
要介護１	34.4	15.1	49.5	45.7	3,852	1,842	5,694	5,508
要介護２	12.2	11.7	23.9	24.0	1,641	1,542	3,183	3,667
要介護３	5.3	5.3	10.6	10.8	655	795	1,450	1,311
要介護４	4.9	3.2	8.1	8.9	719	318	1,037	1,206
要介護５	1.9	1.8	3.7	1.8	187	222	409	208
合　計	87.0	48.7	135.7	131.4	8,712	5,567	14,279	14,474

⑤　事業の収益性の確保と経営の効率化　**重点事業**

前年度と比較して収支バランスは悪化にあります。引き続き、より効率的な運営を目指して参ります。

⑥　各種加算取得に向けての体制整備

認知症加算（山陽デイサービスセンターのみ）、サービス提供体制強化加算等各種加算を取得して運営を行いました。

⑦　デイサービスセンターの今後運営についての検討

両事業所ともに職員不足や高齢化に伴う職員の負担が増大しており、パート介護員の増員が急務となっています。また、山陽デイサービスセンターについては、このまま介護員の増員ができない場合、土曜日営業の継続についての検討が必要となっています。

（３）訪問介護事業所

訪問介護員（ヘルパー）が家庭を訪問し、生活援助（調理、掃除、洗濯など）や身体介護（排泄、食事、入浴介助など）の援助を行う事業所です。

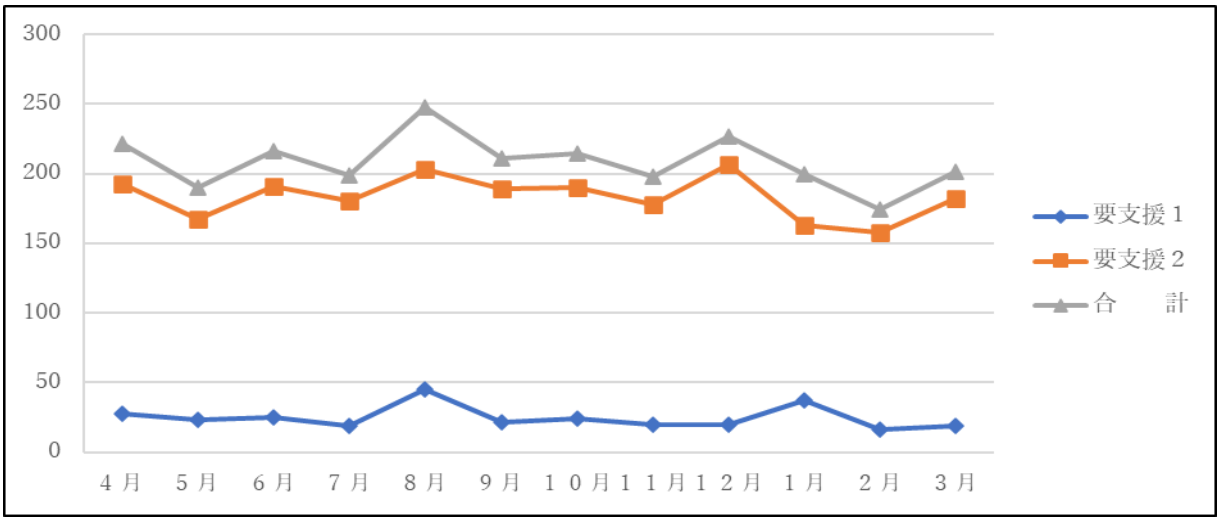
区　分	事業所名	事業形態
事業所	あかいわ社協ホームヘルプステーション	指 定 管 理
出張所	さんようサテライト事業所 吉井サテライト事業所	－

① 介護予防・日常生活総合事業

・延利用者数の月別推移（単位：人）

＜あかいわ社協ホームヘルプステーション＞

※ 介護報酬請求分：7,436 千円
個人負担金分 ： 795 千円

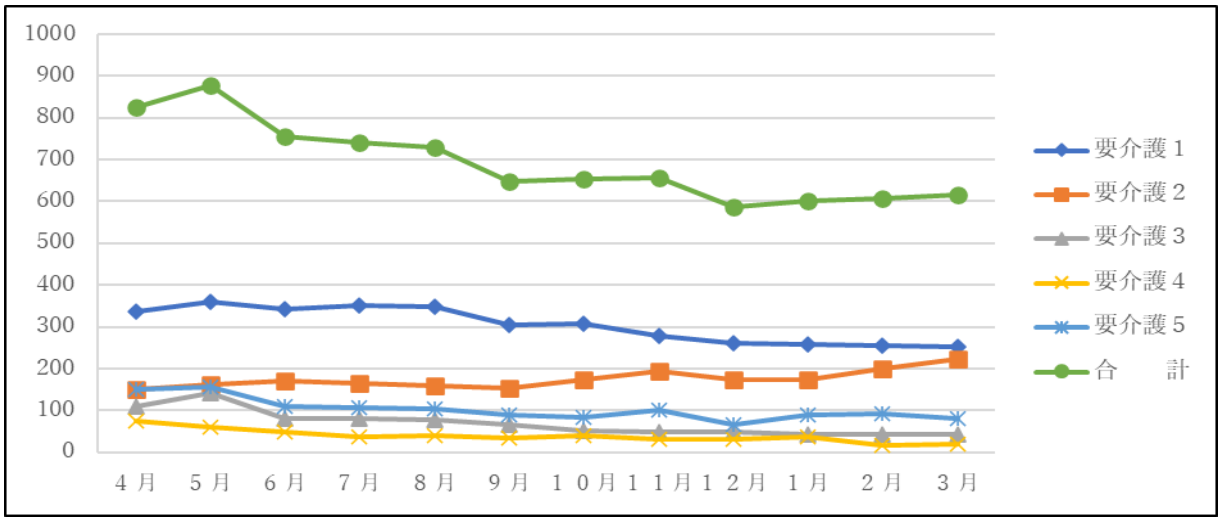


② 訪問介護

・延利用者数の月別推移（単位：人）

＜あかいわ社協ホームヘルプステーション＞

※ 介護報酬請求分：22,559 千円
個人負担金分 ： 2,957 千円



③ 介護保険事業

・月平均利用者数及び延利用者数合計 （単位：人）

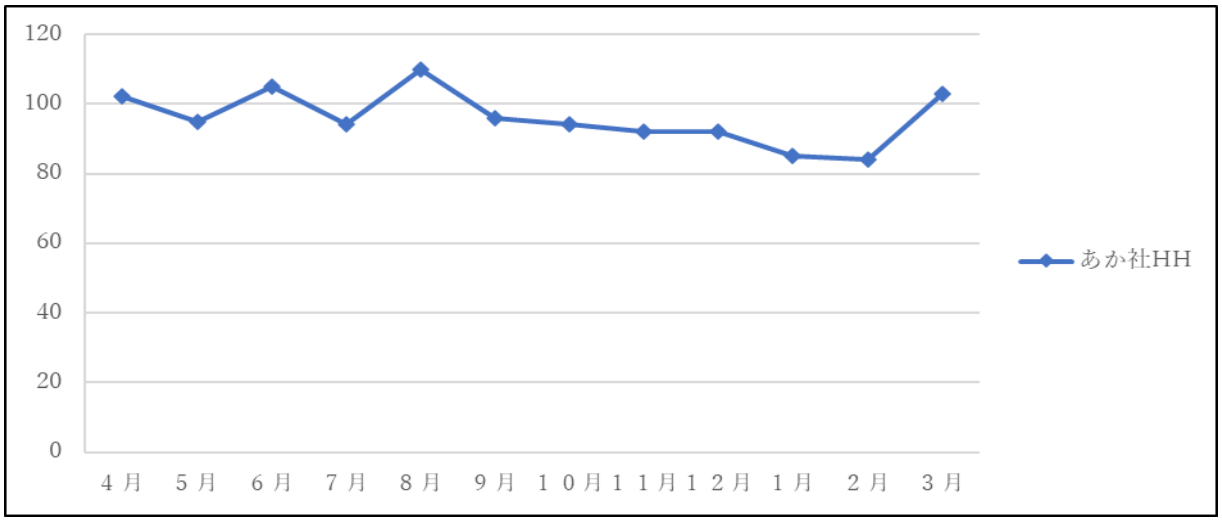
訪問介護	月平均利用者数		延利用者数	
	あか社ＨＨ	前年度	あか社ＨＨ	前年度
要支援 1	5.2	9.8	298	507
要支援 2	29.3	23.8	2,201	1,871
要介護 1	25.2	33.1	3,656	4,431
要介護 2	15.3	16.9	2,102	2,419
要介護 3	5.2	7.4	839	1,690
要介護 4	3.2	4.6	474	949
要介護 5	2.9	3.5	1,232	1,191
合 計	86.3	99.1	10,802	13,058

（4）障害者総合支援法による居宅サービス提供事業

① 居宅介護事業（障害者ホームヘルプ事業）

※ 介護給付金分：3,946 千円
個人負担金分： 19 千円

・延利用者数の月別推移（単位：人）



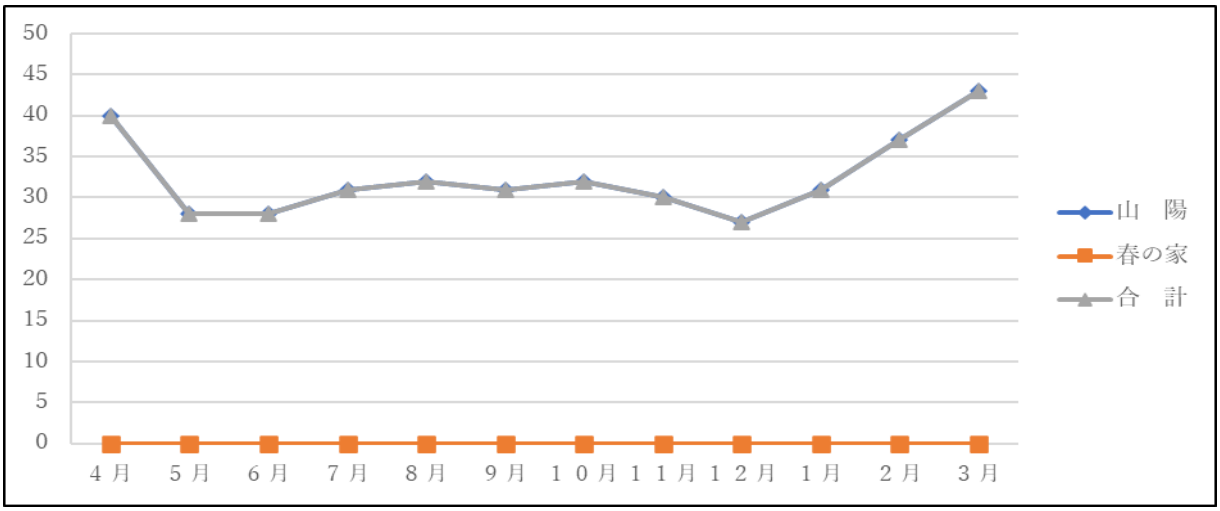
・月平均利用者数及び延利用者数合計 （単位：人）

月平均利用者数		延利用者数	
あか社ＨＨ	前年度	あか社ＨＨ	前年度
11.1	13.8	1,152	1,553

② 基準該当生活介護事業（障害者デイサービス事業）

※ 介護給付金分：2,800 千円
個人負担金分： 8 千円

・延利用者数の月別推移（単位：人）



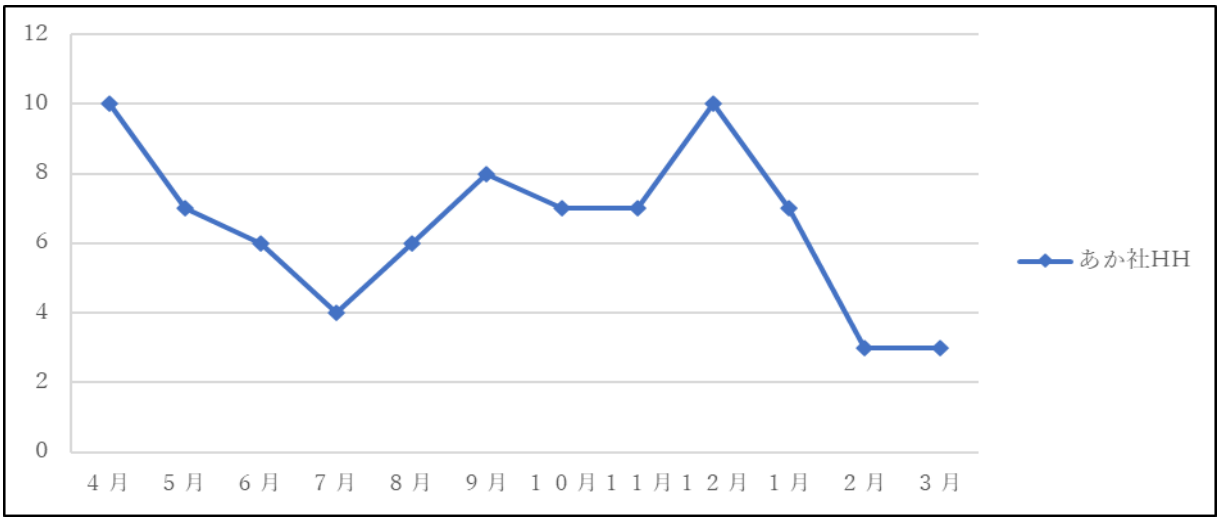
・月平均利用者数及び延利用者数合計 （単位：人）

月平均利用者数				延利用者数			
山陽	春の家	合計	前年度	山陽	春の家	合計	前年度
3.1	0	3.1	4.3	390	0	390	583

（５）生活サポートあんど事業（自費ヘルパー）

※　利用料収入：139 千円

①　延利用者数の月別推移（単位：人）



②　月平均利用者数及び延利用者数合計　（単位：人）

月平均利用者数		延利用者数	
あか社ＨＨ	前年度	あか社ＨＨ	前年度
3.6	5.2	78	117

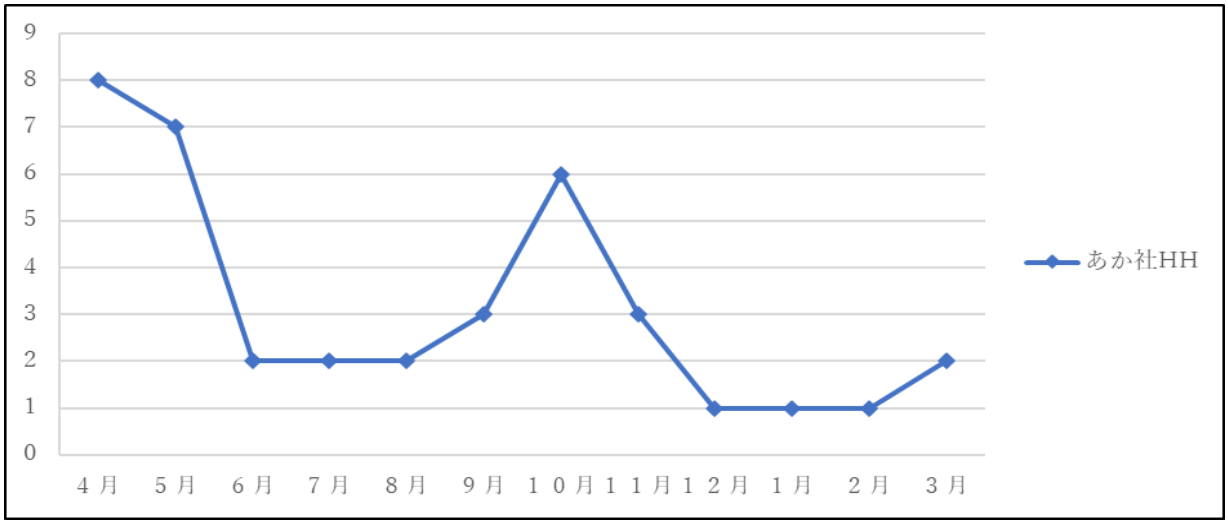
（６）市受託事業

市受託事業

①　地域生活支援事業（移動支援事業）

※　移動支援事業：165 千円

・延利用者数の月別推移（単位：人）



・月平均利用者数及び延利用者数合計　（単位：人）

月平均利用者数		延利用者数	
あか社ＨＨ	前年度	あか社ＨＨ	前年度
1.1	1.5	38	135

（７）各事業の総括

①　居宅介護支援事業所

12 月に嘱託職員を１名採用してケアマネ４人体制を整えました。また、通年で特定事業所加算（Ⅲ）を取得いたしました。

②　通所介護支援事業所

サービス内容について、買い物訓練は新型コロナウイルス感染症防止のため中止いたしました。その代わりとして、利用者に少しでも喜んでもらえるように岡山市内や赤磐市内へのドライブを実施しました。

今後も利用者のニーズを把握し、人件費等の経費節減、利用者の新規獲得に努めながら運営を行って参ります。

③　訪問介護事業所

事業所の効率的な運用を目的とし、あかいわ社協ホームヘルプステーションに吉井ホームヘルプステーションを統合し、本体事業所（赤磐市町苅田）及び２つのサテライト事業所（赤磐市河本、赤磐市周匝）体制で、より効率的な訪問が行えるように運営を行いました。

ただし、広範囲を１名の管理者で管理するため、本体事業所とサテライト事業所間の連携を随時行う必要があり、管理者の負担は増大しています。

登録ヘルパーを随時募集していますが応募がなかなかない状況です。特に吉井地域は深刻であり、今後も事業を継続するためには、正規職員の増員及び赤磐市への補助額の増額を依頼していく必要があります。

２．サービスの質の向上

（１）サービスの質の向上に向けた取り組み

①　利用者・ケアマネニーズ調査結果の精査及び対策

実績無し

②　新型コロナウイルス感染防止対策の実施

利用者や職員に対して感染症予防について周知、健康管理及び、施設内の消毒作業を入念に行いました。

３．介護事業を担う人材育成

（１）情報共有の徹底

ＩＣＴ機器（タブレット）を業務において活用するとともに、事業所毎の職員会議開催により、各事業所の課題把握及び情報共有に努めました。

（２）人材育成

①　研修参加促進

・介護保険課主催の研修会

月　　日	研　修　内　容	対　　象	参加人数
第１回　９月 15 日(木)	交通安全研修	通所介護事業所運転員	６人
第２回　10 月 21 日(金)	薬の研修（認知症の薬物療法）	介護保険事業所職員	28 人
第３回　２月 17 日(金)	虐待・身体拘束防止研修	介護保険事業所職員	21 人

・事業所主催の研修会

月　　日	研　修　内　容	対　　象	参加人数
7 月 19 日（火）	脱水症の対応や水分補給のコツ研修	春の家デイ職員	10 人
10 月 18 日（火）	接遇マナーについて	山陽デイ職員	15 人

・専門的研修への参加

新型コロナウイルス感染症防止のため、オンラインでの研修もありましたが、専門知識を高めるために各種研修への参加を促進いたしました。

＜居宅介護支援事業所＞

令和 4 年度第 2 回主任ケアマネ委員会オンライン研修
高齢者虐待防止研修
岡山県介護支援専門員協会研修

＜通 所 介 護 事 業 所＞

令和 4 年度岡山県認知症介護基礎研修
令和 4 年度備前保健所管内給食施設従事者研修
令和 4 年度備前保健所管内給食施設管理者研修

＜訪 問 介 護 事 業 所＞

おしめ研修
令和 4 年度岡山県地域包括支援センター職員等資質向上研修
介護職員ファーストステップ研修
介護現場におけるリスクマネジメント研修
自立支援総合研修
地域の困難事例を見逃さない看護を考える交流会
訪問介護事業所等感染対策研修会

Ⅴ．法人運営事業

１．組織の基盤・体制強化

（１）各種会議等の開催

① 正副会長会

月　日	主 要 付 議 事 項	出席者数
第１回 ５月 26 日(木)	1）第１回理事会（6 月 2 日開催）への提出議題等について 2）第１回定時評議員会（6 月 24 日開催）への提出議題等について 3）資金運用状況及び運用計画について 4）令和３年度地域福祉活動基金事業報告及び決算報告について 5）第３次地域福祉活動計画評価（進捗状況）及び第４次地域福祉活動計画策定スケジュールについて 6）令和４年度ふれあい見守りネットワーク活動申請状況について 7）令和４年度地区社会福祉協議会設置促進計画及び活動スケジュールについて 8）令和４年度赤磐市戦没者追悼式について	会　長　1 人 副会長　2 人
第２回 ９月５日(月)	1）第２回理事会（9 月 14 日開催）への提出議題等について 2）第２次社協・発展強化計画最終評価の進捗状況について	会　長　1 人 副会長　1 人
第３回 11 月８日(火)	1）第３回理事会(11 月 17 日開催)への提出議題等について 2）第２回評議員会(12 月 2 日開催)への提出議題等について 3）本会の運転資金における資金運用について	会　長　1 人 副会長　2 人
第４回 12 月９日(金)	1）第三者委員会関係 2）開示請求関係 3）赤磐市からの申入書に対する対応について	会　長　1 人 副会長　2 人
第５回 １月 31 日(火)	1）第４回理事会（2 月 3 日開催）への提出議題等について 2）第５回理事会（3 月 9 日開催）への提出議題等について 3）第３回評議員会（3 月 27 日開催）への提出議題等について	会　長　1 人 副会長　2 人
第６回 ３月２日(木)	1）令和４年度奨励手当の対応について 2）第５回理事会（3 月 9 日開催）への提出議題等について 3）第３回評議員会（3 月 27 日開催）への提出議題等について	会　長　1 人 副会長　2 人

② 理事会

月　日	主 要 付 議 事 項	出席者数
第１回 ６月２日（木）	1）会長職務の執行状況 2）専決事項の報告（令和４年度補正予算［第１号］） 3）令和３年度補正予算［第７号］（案） 4）令和３年度事業報告及び決算報告 5）定時評議員に諮る役員候補者について 6）令和４年度補正予算［第２号］（案） 7）決裁規程の一部改正について 8）臨時的雇用の任用、給与、勤務時間その他勤務条件に関する規程の一部改正について 9）令和４年度第１回定時評議員会の開催について 10）資金運用状況及び運用計画について 11）第３次地域福祉活動計画最終評価（進捗状況）及び第４次地域福祉活動計画策定スケジュールについて 12）令和４年度ふれあい見守りネットワーク活動申請状況について 13）令和４年度地区社会福祉協議会設置促進計画及び活動スケジュールについて 14）令和４年度赤磐市戦没者追悼式について	理　事 11 人 監　事　2 人

月　日	主 要 付 議 事 項	出席者数
第2回 9月14日(水)	1) 会長職務の執行状況 2) 専決事項の報告（職員給与規程第28条の規定による処遇改善手当の支給、令和4年度補正予算［第3号］） 3) 経理規程の一部改正について 4) 育児・介護休業等に関する規則の制定について 5) 規程管理規程の一部改正について 6) 公印管理規程の一部改正について 7) 令和4年度補正予算［第4号］（案） 8) 評議員候補者の推薦 9) 令和4年度赤磐市社会福祉協議会会長表彰・感謝について 10) 総務部会の報告について（第3次地域福祉活動計画中間評価） 11) 第2次社協・発展強化計画最終評価の進捗状況について 12)「第7回赤磐市社会福祉協議会社会福祉大会」の開催について 13) 令和4年度支えあいの地域づくりフォーラムアンケート結果について	理　事 12人 監　事 2人
第3回 11月17日(木)	1) 会長職務の執行状況 2) 令和4年度補正予算［第5号］（案） 3) 就業規則の一部改正について 4) 職員給与規程の一部改正について 5) 臨時的雇用職員任用、給与、勤務時間その他勤務条件に関する規程の一部改正について 6) 令和4年度補正予算［第6号］（案） 7) 令和4年度第2回評議員会の開催について 8) 事務局職員処遇改善手当に関する対応について 9) 中間監査報告について 10)「第7回赤磐市社会福祉協議会社会福祉大会」を終えて 11)「第4次地域福祉活動計画」及び「第3次社協発展・強化計画」進捗状況について 12) 現金預金（流動資産）の取扱いについて	理　事 10人 監　事 2人
第4回 2月3日(金)	1) 会長職務の執行状況 2) 専決事項の報告（令和４年度補正予算［第7号］ 3) 職員給与規定の一部改正について 4) 第4次地域福祉活動計画策定の進捗状況について 5) 第3次社協発展・強化計画素案について 6) 事務局職員処遇改善手当に関する対応について 7) 入居支援サービス等検討会報告について 8) 市町村社協相談支援体制強化推進事業の受託実施について 9) 介護保険事業状況報告について 10) 任期満了に伴う役員改選について	理　事 11人 監　事 2人
第5回 3月9日(木)	1) 会長職務の執行状況 2) 第三者委員の選任について 3) 生活福祉資金調査委員の選任について 4) 令和4年度補正予算［第8号］（案） 5) 役員等賠償責任保険契約の締結について 6) 第4次地域福祉活動計画（案）の策定について 7) 令和5年度事業計画（案）について 8) 令和5年度資金収支予算（案）について 9) 令和4年度第3回評議員会の開催 10) 第三者委員会意見書報告資料の公表について 11) 事務局職員処遇改善手当に関する対応について	理　事 11人 監　事 2人

③　評議員会

月　日	主 要 付 議 事 項	出席者数
第１回 ６月 24 日(金)	1）会長職務の執行状況について 2）専決事項の報告（令和４年度補正予算［第１号］） 3）令和３年度補正予算［第７号］(案) 4）令和３年度事業報告及び決算報告 5）理事の選任について 6）令和４年度補正予算［第２号］(案) 7）第３次地域福祉活動計画最終評価（進捗状況）及び第４次地域福祉活動計画策定スケジュールについて 8）令和４年度ふれあい見守りネットワーク活動申請状況について 9）令和４年度地区社会福祉協議会設置促進計画及び活動スケジュールについて ⑽）令和４年度 赤磐市戦没者追悼式について	評議員 18 人 会　長　1 人 副会長　2 人 監　事　2 人
第２回 12 月　2 日(金)	1）会長職務の執行状況 2）専決事項の報告（令和４年度補正予算［第３号］及び［第５号］） 3）令和４年度補正予算［第４号］(案) 4）令和４年度補正予算［第６号］(案) 5）事務局職員処遇改善手当に関する対応について 6）中間監査報告について 7）「第７回赤磐市社会福祉協議会社会福祉大会」を終えて 8）「第４次地域福祉活動計画」及び「第３次社協発展・強化計画」進捗状況について	評議員 16 人 会　長　1 人 副会長　2 人 監　事　1 人
第３回 ３月 27 日(月)	1）会長職務の執行状況 2）専決事項の報告（令和４年度補正予算［第７号］） 3）令和４年度補正予算［第８号］(案) 4）第４次地域福祉活動計画（案）の策定について 5）令和５年度事業計画（案）について 6）令和５年度資金収支予算（案）について 7）事務局職員処遇改善手当に関する対応について 8）第３次社協発展・強化計画の策定について 9）入居支援サービス等検討会報告について	評議員 16 人 会　長　1 人 副会長　1 人 監　事　2 人

④　評議員選任・解任委員会

月　日	主　要　付　議　事　項	出席者数
10 月 12 日(水)	1）評議員選任・解任委員会委員長の互選について 2）評議員の選任について	委　員　5 人 会　長　1 人

⑤　総務部会

月　日	主 要 付 議 事 項	出席者数
第１回 ７月 13 日(水)	1）第３次地域福祉活動計画中間評価について 2）第３次地域福祉活動計画評価及び第４次地域福祉活動計画策定スケジュールについて	部会員　6 人 会　長　1 人

⑥　介護保険等事業部会

実績無し

（２）監査の実施

①　監事会

月　日	主　要　付　議　事　項	出席者数
5 月 18 日(水)	・令和 3 年度事業報告及び一般会計の監査	監　事　2 人 会　長　1 人
11 月 10 日(木)	・令和 4 年度事業及び一般会計の中間監査	監　事　2 人 会　長　1 人

②　赤磐市社会福祉法人指導監査

実施年度非該当のため開催実績無し（2 年毎に 1 回実施／令和 3 年度において実施）

③　赤磐市財政援助団体監査

月　　日	主　要　付　議　事　項	出席者数
2 月 17 日（金）	・令和 4 年 12 月末日までにおける赤磐市の助成金に係る出納、契約関係及びその他事務事業の監査	行政監査委員　2 人 監査事務局担当者　2 人 行政担当者　2 人
3 月 20 日（月）	・追加資料（人件費）に関する監査	行政監査委員　2 人 監査事務局担当者　2 人 行政担当者　2 人

（３）苦情解決への取り組み

①　第三者委員会の開催

新型コロナウイルス感染症拡大状況を鑑み開催中止とし、第三者委員に対し、前年度の苦情受付状況等を取り纏め、資料送付を行いました。

②　ポスターやホームページ等による苦情受付窓口の周知

市民や利用者等に対し、苦情受付窓口を明確にするため、各事務所及び事業所へポスターを掲示するとともに、ホームページ掲載の苦情受付窓口案内の内容更新を行いました。

（４）財務諸表等の情報開示

①　インターネット福祉・保健・医療総合サイト（WAM NET）を通じた情報開示

・現況報告書（令和 4 年 4 月 1 日現在）

・財 務 諸 表（令和 3 年度）

（５）社会福祉法人との地域における公益的な取組

①　赤磐市社会福祉法人連絡会

・総　会

月　　日	内　　容	出席者数
5 月 26 日(木)	1）令和 3 年度赤磐市社会福祉法人連絡会 事業報告について 2）令和 3 年度赤磐市社会福祉法人連絡会 決算報告及び監査報告について 3）任期満了に伴う役員の選任について 4）令和 4 年度赤磐市社会福祉法人連絡会 事業計画（案）について 5）令和 4 年度赤磐市社会福祉法人連絡会 収支予算（案）について 6）赤磐市社会福祉協議会理事候補者の推薦について	会　員 11 人 書面議決　2 人

・役員会

月　　日	内　　容	出席者数
4月23日(金)	＜正副会長会＞ 1）令和3年度事業及び決算報告について 2）令和4年度事業計画（案）及び予算（案）について 3）任期満了に伴う役員の選任について 4）令和4年度総会（令和4年5月26日開催）提出内容について	連絡会 会　長　1人 副会長　1人
5月26日(木)	＜監事会＞ 1）令和3年度 事業報告について 2）令和3年度 決算書類について	連絡会 監　事　2人 会　長　1人

② 赤磐市社会福祉法人連絡会における部会の開催

・生活困窮者支援部会

月　　日	内　　容	出席者数
第1回 4月20日(木)	1）部会長の選任について 2）令和4年度生活困窮者支援部会事業について	連絡会 部会員　6人
第2回 12月12日(月)	1）おうち片づけサポート事業の試行実施について 2）令和5年度生活困窮者支援部会事業計画について	連絡会 部会員　7人

・地域づくり推進部会

月　　日	内　　容	出席者数
第1回 11月8日（火）	1）令和3年度地域づくり推進部会報告について 2）活動報告リレー［報告者］児童養護施設天心寮副寮長 3）部会長の選任について 4）令和4年度地域づくり推進部会事業について	連絡会 部会員10人
第2回 2月10日（金）	1）活動報告リレー　［報告者］閑谷ワークセンター・あかいわ管理者 2）赤磐市社会福祉法人連絡会活用サポートガイド（仮称）の作成について 3）令和5年度地域づくり推進部会事業計画（案）について	連絡会 部会員11人

・会議研修会等への参加

月　　日	内　　容	出席者数
10月26日(水)	令和4年度市町村域における社会福祉法人等ネットワーク情報交換会 1）岡山県内における市町村域の社会福祉法人ネットワークの現状と今後目指したいネットワークの姿 2）市町村域ネットワーク活性化に向けての協議・意見交換 「地域生活課題を見つける方法や手がかりについて考えてみよう」 3）今年度下半期の取組に向けての協議・意見交換 「各市町村域ネットワークにおける市町村社協の役割・会長の役割について考えてみよう」	職　員1人
2月25日（土）	令和4年度地域公益活動フォーラム 1）開会挨拶（兼）地域公益活動に係る中央情勢報告 2）令和5年度以降の地域公益活動の推進について 「今後の地域公益活動の推進に向けた提案」のポイント解説 3）シンポジウム 「今後の市町村域における社会福祉法人ネットワークの展開・可能性とは」	連絡会 会　長1人 職　員1人

（６）組織体制等の強化

重点事業

①　組織体制・事務局機能等の強化

社協事業及び各種受託事業の円滑な運営や、多岐にわたる業務に対応していくため、令和３年度より引き続き、「総務課」「地域福祉課」「生活支援課」「介護保険課」「地域包括支援センター」の『4 課 1 センター』体制において、社協事業を推進しました。

また、令和 5 年度に向けて、事務局体制を検討・精査するとともに、継続した専門職種の確保、事務局及び地域包括支援センター自主運営に向けた人員確保を行うため、必要に応じて随時職員採用試験を実施し、人材確保に取り組みました。

②　資質向上及び専門職の人材確保

・役職員等研修会

月　日	内　　容	出席者数
8 月 27 日(土)	令和 4 年度 役員研修 1）『あかいわの支え合い活動を振り返ろう』 コーディネーター　特定非営利活動法人みんなの集落研究所 首席研究員　阿 部　典 子 氏 2）実践発表　・これさと晴れの会 ・赤磐市山陽地区社会福祉協議会 ・赤磐市モモちゃんサポーターの会 ［会　場］桜が丘いきいき交流センター大ホール （※）令和 4 年度 支え合いの地域づくりフォーラムへ参加型研修として実施	理　事　6 人 監　事　2 人
8 月 26 日(金)	令和 4 年度 管理職研修 1）様々なハラスメントについて 講　師　人材定着支援アドバイザー　成 川　彰 伸 氏	職　員　6 人

・外部研修への参加促進

本会職員の資質と専門性の向上を目的に、事業を推進するうえで必要とする研修受講のため、勤務シフトの調整等を行い、研修に参加しやすい体制づくりに努めました。

③　市との人事交流

令和 3 年度より「赤磐市地域包括支援センター」業務の一部を受託したことに伴い、円滑な業務推進が図れるよう、赤磐市より赤磐市地域包括支援センター（分室含む）へ 2 名派遣を実施し、人事交流を行いました。

④　実習生の受入

実 習 生	新見公立大学（3 回生）　3 人	岡山医療福祉専門学校　1 人
実習期間	令和 4 年 6 月 20 日～ 7 月　1 日 7 月 11 日～ 7 月 29 日 全 24 日間	令和 4 年 10 月 13 日～14 日、19 日、25 日、 11 月　8 日～ 9 日、17 日、25 日 12 月　1 日～ 2 日、21 日、 令和 5 年 1 月 11 日～12 日、20 日～21 日、30 日 2 月　8 日～ 9 日、15 日、24 日 3 月　7 日、15 日、28 日～29 日 全 24 日間
主な内容	社会福祉士養成課程における相談援助実習 ・各課（総務課、地域福祉課、生活支援課、介護保険課）におけるコミュニティ・ソーシャルワーク実習	

（７）総合的人事管理

① 評価表に基づく人事考課制の運用

職員給与規程第 15 条の規定に基づき、正規職員を対象に人事評価を実施しました。

② 次世代育成にかかる第３次一般事業主行動計画の推進

次世代育成支援対策支援法及び女性活躍推進法に基づく「一般事業主行動計画（第 3 次）」＜令和 5 年 5 月 17 日和 3 年 4 月 1 日から令和 6 年 3 月 31 日迄＞の目標達成に向けて情報共有及び実態把握を行いました。

・ノー残業デーの実施（1 週間に 1 回）
・年次有給休暇の取得推進（取得率：正規職員 60%／臨時的雇用職員 64%）
・女性の積極的な採用
（採用数：正規職員 4 名、嘱託職員 2 名、臨時職員 1 名、パートタイム職員 4 名）

③ 安全衛生委員会の開催

月　　日				主な協議事項等
［安全衛生委員会］				
第 1回	4月27日（水）	第 7回	10月27日(木)	・職員の健康管理、衛生等について
第 2回	5月25日（金）	第 8回	11月25日(金)	・季節特有の健康問題について
第 3回	6月23日（木）	第 9回	12月22日(木)	
第 4回	7月21日（木）	第10回	1月27日(金)	
第 5回	8月30日（火）	第11回	2月24日(金)	
第 6回	9月22日（木）	第12回	3月24日(金)	

④ ストレスチェックの実施

職員のストレスの程度把握や、メンタルヘルス不調を防止することを目的として、ストレスチェックを実施しました。

結果については、本会産業医の確認を行ったうえ、和気労働基準監督署に報告しました。

⑤ 産業医健康相談の実施

月　　日				主な協議事項等
［健康相談日］				
第 1回	4月 8日（金）	第 7回	12月 9日(金)	・定期健康診断の結果に対する指導
第 2回	5月13日（金）	第 8回	1月13日(金)	
第 3回	6月10日（金）	第 9回	2月10日(金)	
第 4回	7月 8日（金）	第10回	3月10日(金)	
第 5回	8月 5日（金）			
第 6回	9月 9日（金）			

（８）処遇改善手当等支給に係る第三者委員会の設置、調査及び検証

① 第三者委員設置の経緯

令和 3 年 4 月 27 日及び令和 4 年 4 月 25 日に職員に対して、調整手当及び処遇改善手当と称する手当を支給した事案について、公正かつ中立な観点から専門的知見を持つ第三者による客観的な調査を行うことを目的に、弁護士 2 名により第三者委員会を設置しました。

② 第三者委員会の開催

月　日	主要付議事項	出席者数
第 1 回 11 月 18 日(金)	1）委員長の選任について 2）今後の委員会の進め方について	委　員　2 人 会　長　1 人 副会長　2 人
第 2 回 12 月 27 日(火)	1）第三者委員より事務局への聞き取り及び資料閲覧 2）第三者委員会検討事項について	委　員　2 人
第 3 回 1 月 26 日(木)	1）論点整理	委　員　2 人

月　日	主 要 付 議 事 項	出席者数
第４回 ３月７日（火）	1）本手当支給の違法性について 2）本手当支給の妥当性について	委　員　２人
第５回 ３月 27 日(月)	1）第三者委員会報告書受領	委　員　２人 会　長　１人 副会長　１人

③　調査報告の公表

令和５年４月 10 日開催の令和５年度第１回理事会において、第三者委員より報告内容の説明を行うとともに、調査報告書全文について本会ホームページへ掲載し、調査報告の公表を行いました。

２．財政運営の適正化

（１）社協発展・強化計画の推進

①　業務執行の近況及び収支状況の共有化

第２次社協発展・強化計画に基づき、計画的な予算管理及び予算を執行するため、四半期毎の執行状況及び前年度対比について情報共有を図りました。

②　進捗状況の管理

令和３年度決算額確定に伴い、第２次社協発展・強化計画目標値との比較・分析を行うとともに、上記において四半期毎の執行管理を行い、各課・センターにおいて決算見込を積算し、予算との対比を行ったうえ、必要に応じて補正対応を実施しました。

③　第３次社協発展・強化計画の策定【新】　**重点事業**

第２次社協発展・強化計画の計画期間最終年度に伴い、各部署において２か年の取り組みの振り返りを行うとともに、事業の方向性について精査し、経営理念に基づいた評価を実施しました。

第２次計画の達成状況や、上記から見えてくる課題等を踏まえ、今後更に発展強化をしていくべき新たな経営理念を掲げるとともに、それに伴う令和５年度から令和７年度に向けて取り組む実施項目及び達成数値目標を設定し、正副会長会及び理事会において協議のうえ、「第３次社協発展・強化計画」を策定しました。

＜第３次社協発展・強化計画策定に向けた主な経過＞

年　　月	理事会・評議員会・部会	作　業　内　容
令和４年 ３月	○理事会 ○評議員会 （「第３次社協発展・強化計画」の策定について共有）	
４月～５月		令和３年度評価＜経営状況＞ ・現状把握「強み・弱み」の分析 ・令和３年度決算に伴う令和３年度目標値との比較分析
６月	○理事会　（６月　２日） ○評議員会　（６月 24 日） （令和３年度決算に伴う「第２次社協発展・強化計画」目標値との比較分析報告）	
７月～８月		第２次社協発展・強化計画２か年評価の実施 ・２か年の総括、現状把握（強み・弱み）の分析 【課長会協議】

年　　月	理事会・評議員会・部会	作　業　内　容
9月	○正副会長会（ 9月 5日） （第2次計画最終評価協議） ○理事会　（ 9月 14日） （第2次計画最終評価進捗状況報告）	(1) 第2次社協発展・強化計画最終評価の実施 ・令和4年度決算見込積算、目標値との比較分析 (2) 第3次社協発展・強化計画素案の検討 ・計画の体系、経営戦略及び実施項目について検討 ・課題に対する具体的な取り組み検討 （事業数値目標等の設定） (3) 第3次社協発展・強化計画素案作成 ・経営ビジョンの明確化 ・数値目標設定（実施項目に基づく予算積算） ・第4次地域福祉活動計画事業費との紐づけ 【課長会協議】
10月		
11月	○理事会　（11月 17日） （第3次計画策定スケジュール）	
12月	○評議員会　（12月 02日） （第2次計画最終評価進捗状況報告 第3次計画策定スケジュール）	
令和5年 1月	○正副会長会（ 1月 31日） （第3次計画素案協議）	第3次社協発展・強化計画（案）計画書見直し ・計画書作成 【課長会協議】
2月	○理事会　（ 2月 3日） （第3次計画素案協議及び承認）	
3月	○評議員会　（ 3月 27日）	
4月		職員へ周知

・第４次地域福祉活動計画との連動

第４次地域福祉活動計画と一体的に推進していくため、第４次地域福祉活動計画で設定する目標や将来的な展望も踏まえた目標値を設定するとともに、計画に付随する事業内容等の整理し、第3次社協発展・強化計画では「組織」「事務局体制」「人材」「財務」等、経営に特化した計画としました。また、第4次地域福祉活動計画の計画期間との足並みを揃えるため、計画期間を令和5年度から令和7年度の3か年としました。

（２）社協財源の確保

①　寄付金の受付

内　　容	令和4年度		前年度	
	件　数	金　　額	件　数	金　　額
香典返し	66件	1,058,500円	91件	1,477,000円
快気祝い	0件	0円	1件	10,000円
一般寄附金	17件	335,138円	16件	414,393円
指定寄付金(福祉資金積立金)	0件	0円	2件	5,511,892円
合　　計	83件	1,393,638円	110件	7,413,285円

（３）安定的・効果的な財務運営

①　事業の効率化・見直し等による事業費抑制

第2次社協発展・強化計画の数値や、事業の収支バランスに目を向けながら、限られた予算を有効に活用するため、事業効率を意識し経費の適切な執行に努めるとともに、事業費の抑制に取り組みました。

②　資金運用委員会の開催

本会資金運用規程第第6条の規定により、正副会長会において資金運用委員会を開催し、資金運用計画商品及び運用先を協議しました。

月　　日	協議内容	出席者数
5月 26 日（木）	資金運用状況及び運用計画について	3名
11 月 8 日（火）	本会の運転資金における資金運用について	3名

③　公費財源の確保

赤磐市と連携を図り、既存受託事業を継続するとともに、事業の必要性や理解を求めながら、令和 5 年度に向け、令和 4 年 9 月に赤磐市へ補助金及び受託金の予算要求を行いました。

また、補助金や助成金等の情報収集に努め、積極的な活用に努めました。

3．広報啓発事業

（1）広報啓発活動

①　広報紙「福祉のひろば」の発行

年 6 回（各 17,250 部）発行（偶数月）及び全戸配布

②　ホームページ等による福祉情報の発信

計画的なホームページの充実

（更新内容）各種事業の紹介、助成事業の募集情報、社協広報紙「福祉のひろば（第 104 号～第 109 号）」の更新、求人情報、赤磐市社会福祉法人連絡会状況更新、赤磐市地域包括支援センターページ更新　他

③　Facebook による情報発信

社協事業の最新情報の周知等、即時性を持った情報発信を行うため、Facebook を活用し、各課・センターにおいて実施する社協事業や地域における福祉活動等の情報発信を実施しました。

④　マスコットキャラクターを活用した広報啓発

本会の認知度向上と、活動への理解をＰＲするため、マスコットキャラクターを活用し、広報紙やホームページ、Facebook 等を通じて、地域の福祉活動の周知、情報発信、社協認知度の向上に努めました。

（2）社会福祉大会の開催

重点事業

①　**社会福祉活動功労者の顕彰及び講演**

（生活困窮者自立支援事業に係るセミナーとの合同開催）

月　　日	内　　容	会　　場	参加者数
10 月 15 日（土）	1）式典（表彰 24 名、感謝 16 団体） 2）特別講演 「社会的孤立を生まない地域づくり ～不登校・ひきこもり　訪問支援から みえてきたこと～」 講　師　谷口　仁史氏 （認定特定非営利活動法人 スチューデント・サポート・フェイス 代表理事） （※）令和４年度　生活困窮者自立支援セミナー 合同開催	赤磐市 くまやまふれあい センター	130 名

（3）広告掲載・斡旋事業

内　　容		令和4年度		前年度	
		件　数	金　額	件　数	金　額
広告掲載	広　報　紙	11件	190,000円	11件	130,000円
バナー掲載	ホームページ	1件	10,000円	0件	0円
合　　計		12件	200,000円	11件	130,000円

（4）後援（協賛・共催）状況

後援等方法	内　容	実施期間／場所
名義協賛	赤磐市老人クラブ連合会　愛称募集	令和4年10月1日（土）～ 令和4年10月31日（月）
名義後援	山陽ラテンバンド 第３９回　山陽ラテン・チャリティーコンサート	令和4年10月9日（日） 赤磐市立西山公民館
名義後援	被災地支援に取り組む人と組織の交流セミナー ～くらしも災害も支え合える地域づくりへ～ 防災と福祉のつながり＋県域ネットワークとの連携で住み続けられる災害に強い地域づくりを考える	令和5年2月9日（木） 赤磐市消防本部

4．指定管理施設の管理経営

（1）指定管理施設の管理・経営　　指定管理

① 山陽総合福祉センター

＜施設の維持管理＞

・夜間警備
・館内・館外清掃
・清掃用具等(マット等)レンタル
・自動ドア保守点検
・消防設備点検
・エレベーター保守点検
・電気保安点検
・害虫駆除
・冷暖房保守点検
・産業廃棄物収集運搬処分
・特殊建築物定期報告
・館内ワックスがけ、窓ふき清掃

＜施設修繕＞

・1階一般浴室及び特浴室給湯配管漏水修繕
・地階及び1階事務所等照明器具取替修繕
・避難誘導灯器具及び防火戸取替修繕
・厨房換気扇取替修繕
・1階多目的トイレフラッシュバルブ及び便座蓋取替修繕
・吸収冷温水機電磁開閉器及び溶液バイパス弁取替修繕　他

＜避難訓練及び防火訓練＞

・(協力業者)株式会社岩本、赤磐市消防本部　　令和5年3月14日実施

＜施設利用状況＞

施　設　名	令和4年度		前年度	
	件　数	延人数	件　数	延人数
相　談　室	—	—	—	—
和　室	2件	31人	2件	30人
小　会　議　室	80件	303人	103件	373人
中　会　議　室	77件	388人	42件	316人
大　会　議　室	0件	0人	1件	15人
講　座　研　修　室	120件	1,582人	84件	1,244人
合　　計	279件	2,304人	232件	1,978人

② 赤坂福祉サービスセンター「春の家」 指定管理

＜施設の維持管理＞

・夜間警備
・館内清掃
・清掃及びマットレンタル等
・自動ドア保守点検
・消防設備点検
・電気保安点検
・害虫駆除
・フロン排出抑制法定期点検
・ボイラー保守点検

＜施設修繕＞

・給湯ボイラー部品取替修繕
・多目的トイレ温水洗浄便座取替修繕
・事務所照明器具取替修繕
・給湯室流し台水栓取替修繕　他

＜避難訓練及び防火訓練＞

・(協力業者)株式会社岩本　　令和 4 年 12 月 14 日実施

③ 赤磐市山陽高齢者生きがいセンター 指定管理

＜「木楽会」利用状況＞

会員数	18 名		17 名	
	令和 4 年度		前年度	
	活動日数	活動日数	活動日数	延べ人数
4 月	23 日	68 人	23 日	69 人
5 月	23 日	48 人	14 日	42 人
6 月	23 日	49 人	8 日	24 人
7 月	21 日	55 人	25 日	65 人
8 月	22 日	61 人	11 日	23 人
9 月	22 日	43 人	0 日	0 人
10 月	18 日	45 人	27 日	67 人
11 月	23 日	29 人	24 日	73 人
12 月	23 日	48 人	23 日	53 人
1 月	21 日	69 人	25 日	64 人
2 月	24 日	64 人	23 日	55 人
3 月	27 日	52 人	25 日	71 人
合計	271 日	631 人	228 日	606 人

＜展示及び出店販売＞

新型コロナウイルス感染症防止のためイベント活動（足王神社春の大祭、あかいわ祭、高齢者生きがい作品展）は中止しました。山陽老人福祉センター（あかいわほほえみプラザ）のみで展示。

Ⅵ. 山陽老人福祉センター「あかいわほほえみプラザ」の運営

１．施設（設備）の長期的で安定的な維持・管理・運営

市補助事業

（１）山陽老人福祉センターの維持・管理・運営の実施

① 入浴施設「足王乃湯」入浴者数

内容		令和４年度		前年度	
			１日平均		１日平均
営業日		306 日	－	243 日 ※1	－
入浴者数	市内 60 歳以上	5,112 人	17 人	5,260 人	22 人
	入浴回数券利用者	20,207 人	66 人	15,863 人	65 人
	市内障がい者	1,905 人	6 人	1,706 人	7 人
	市内中学生以上 60 歳未満	3,660 人	12 人	1,258 人	5 人
	市内小学生/市外小学生以下	406 人	1 人	311 人	1 人
	市外中学生以上	1,897 人	6 人	2,088 人	9 人
	「おかやま愛カード」提示者	1,092 人	4 人	781 人	3 人
	市内乳幼児（無料）	224 人	1 人	139 人	1 人
	小計	34,684 人	113 人	27,406 人	113 人
「敬老の日」無料開放		中止		中止	
その他		181 人(内訳) 清掃ボランティア イベント出演者		496 人（内訳） 医療従事者 332 人 清掃ボランティア イベント出演者 164 人 健康教室講師等	
合計		34,865 人		27,902 人	

※1 臨時休業（5/17～5/31） 新型コロナウイルス感染拡大防止のため休館
臨時休業（6/1～6/20） 新型コロナウイルス感染拡大防止のため休館
臨時休業（8/23～9/30） 新型コロナウイルス感染拡大防止のため休館

② 部屋利用者数（部会等の利用者）

内容	令和４年度				前年度	
1）部会活動	会員数	活動日数	延人数	１日平均	延人数	１日平均
みのり荘囲碁部会	48 人	22 日	673 人	31 人	451 人	28 人
切り絵部会	5 人	17 日	81 人	5 人	59 人	5 人
民謡部会	5 人	1 日	5 人	5 人	10 人	5 人
あかいわ囲碁同好会	32 人	20 日	480 人	24 人	278 人	20 人
明日葉会（水彩画）	12 人	12 日	252 人	21 人	86 人	9 人
しの笛ぴ～ひゃら会	21 人	18 日	222 人	12 人	152 人	14 人
2）優待	優待日	27 日	226 人	8 人	108 人	9 人
3）健康増進室	利用日	306 日	3,106 人	10 人	2,865 人	12 人
4）健康の間	利用日	1 日	9 人	9 人	130 人	4 人
5）健康講座	開催日	15 日	317 人	21 人	202 人	29 人
6）娯楽イベント	開催日	5 日	145 人	29 人	106 人	53 人
7）その他部屋利用	開館日	306 日	2,282 人	7 人	1,198 人	5 人
合計			6,085 人		5,645 人	

③ 設備点検等

＜老人福祉センター＞	＜浴場泉源＞
・消防用設備定期点検 ・自家用電気工作物保安管理 ・自動扉開閉装置保守点検 等	・ESP 水中ポンプシステム保守点検 ・温泉オーバーフロー排水中和装置保守点検 ・熱源機器、ろ過機器、空調機器他定期点検 等

（２）施設整備計画（修繕計画）の更新及び修繕の実施

①　修繕の更新

施設（設備）の長期的で安定的な維持・管理・運営を行うため、関係業者に連絡をとり、施設や設備等の修繕状況や修繕が必要な箇所を抽出・整理し、必要性及び緊急性を勘案しながら中長期的な施設整備計画（修繕計画）を更新しました。

②　修繕の実施

＜老人福祉センター＞	＜浴場泉源＞
・エアコン改修工事(多目的研修室) ・エアコンガス漏れ修繕（配管工事） ・優待バス運転席スライドガラス交換修	・温水ボイラーバーナーノズルチップ取替修繕 ・高圧洗浄機購入(修繕不能のため) ・温泉槽球形ゴムフレキ取替修繕 ・給湯補給配管ストレーナー部品取替修繕 ・脱衣室男子用トイレ入替工事 ・給湯一次ポンプタイマー交換修繕 ・排水中和装置修繕 ・冷水器用防水パン入替工事

（３）ボランティアによる環境美化

①赤磐市老人クラブ連合会山陽支部

月　日	内　容	参加者
5 月 12 日（木）	山陽老人福祉センター周辺の清掃活動	28 名
12 月 6 日（火）		30 名

（４）消防訓練

月　日	内　容	参加者
10 月 25 日（日）	消火訓練	5 名
12 月 4 日（日）	通報訓練	3 名
1 月 31 日（火）	避難訓練	7 名

２．利用促進につながる情報発信

（１）事業情報の周知

①健康講座等イベント情報を本会「福祉のひろば」へ掲載、ホームページ（新着情報）での情報発信

②赤磐市広報紙「広報あかいわ」イベント情報掲載

③愛称「あかいわほほえみプラザ」を活用したＰＲ

④施設パンフレットによる広報活動

３．利用者拡大につながるイベントの充実

（１）各種講座・イベント等の開催

①　健康講座「ふれあい健康教室」　※事前予約制

＜講師：髙見　博子氏（環太平洋大学 非常勤講師）＞　会場：集会室 1・2・3

月　　日	内　　容	参加者
第 1 回 4 月 26 日（火）	身近なものを使って楽しく体操を続けよう	34 人
第 2 回 5 月 24 日（火）	家庭でもできる転倒防止にまつわる運動	29 人

月　　日	内　　容	参加者
第 3 回 6 月 28 日（火）	タオルを使った背筋を伸ばす運動	25 人
第 4 回 7 月 26 日（火）	膝に負担のかからない歩き方講座	27 人
第 5 回 8 月 23 日（火）	タオルを使った背筋を伸ばす運動	14 人
第 6 回 9 月 27 日（火）	一生元気で過ごすために手足を動かし続けよう	20 人
第 7 回 10 月 25 日（火）	自宅でコツコツ毎日実践「貯金体操」	25 人
第 8 回 11 月 22 日（火）	身近なものを使って楽しく体操を続けよう	23 人
第 9 回 12 月 27 日（火）	タオルを使った背筋を伸ばす運動	26 人
第 10 回 1 月 24 日（火）	一生元気で過ごすために手足を動かし続けよう	24 人
第 11 回 2 月 28 日（火）	身近なものを使って自宅でも楽しく体操を続けよう	24 人
第 12 回 3 月 28 日(火)	手足を動かして骨を強くしよう	31 人
合　　計		302 人

＜環太平洋大学　学生企画による健康教室＞　　会場：集会室 1・2・3

月　　日	内　　容	参加者
講師：國友亮佑氏、体育学部学生		
第 1 回 6 月 27 日（月）	足腰鍛えて軽やかステップ	13 人
第 2 回 7 月 04 日（月）	認知症予防と転倒予防「できる」を沢山増やしましょう	19 人
第 3 回 7 月 11 日（月）	楽しく手軽な健康フィットネス　皆さんの笑顔を作ります	18 人
講師：宮本　彩氏、体育学部学生		
第 1 回 6 月 21 日（火）	若々しさと免疫力アップの一石二鳥！	13 人
第 2 回 7 月 12 日（火）	自分の足でいつまでも歩き続けよう！	11 人
合　　計		74 人

②　その他イベント

1）自主活動グループ「足王乃湯」ハワイアンステージ
　　5 月、7 月、9 月、11 月、1 月　計 5 回実施

2）老人福祉センター主催カラオケ発表会
　令和 4 年 7 月 24 日実施　　エントリー数５５名

③　梅収穫祭（ボランティア）

月　　日	内　　容	場　　所	参加者数※
5 月 12 日（木）	小梅ちぎり	山陽老人福祉センター梅園	清掃　22 人
6 月　2 日（木）	大梅ちぎり		袋詰　10 人
合　　計			32 人

※赤磐市老人クラブ連合会 山陽支部ボランティア